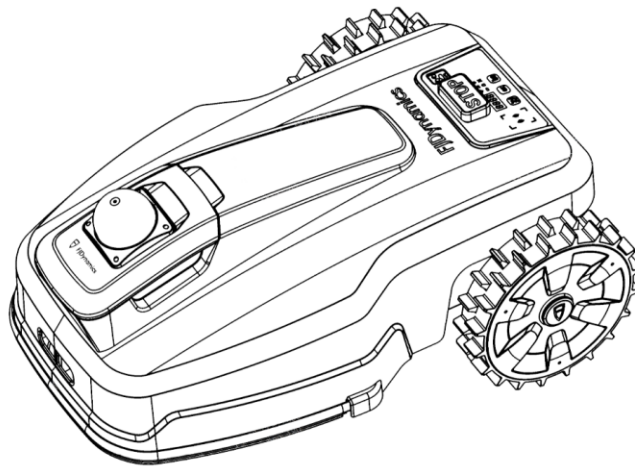


FJDynamics FL3000 レーザーレーダー搭載 ロボティックモア 取扱説明書 (JA)

表紙

FJDynamics

FL3000 レーザーレーダー搭載ロボティックモア 取扱説明書



著作権表示ページ

著作権表示

著作権 © 2025 FJDynamics. 全著作権所有。

不正使用禁止

本マニュアルの一部または全部を、電子的、機械的、写真複製、録音、その他いかなる方法・形式においても、FJDynamics の事前書面による許可なく、複製、コピー、配布、送信、改変、翻訳、その他の形で利用することを禁じます。

免責事項

本マニュアルに記載された情報は参考情報であり、予告なく変更される場合があります。FJDynamics は、本マニュアルに記載された情報の完全性または正確性について、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証も行いません。FJDynamics は、本マニュアルの使用に起因するいかなる損害についても責任を負いません。

更新

本マニュアルは予告なく変更される場合があります。FJDynamics は、事前の通知または更新を行う

ことなく、いつでも本マニュアルの内容を更新する権利を留保します。

商標

FJDynamics および FJDynamics ロゴは FJDynamics の商標です。本マニュアルに記載されているその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

お問い合わせ先

FJDynamics またはその製品に関する詳細は、弊社ウェブサイトをご覧ください：

<https://www.fjdynamics.com/>.

まえがき

- 本マニュアルの使い方：本マニュアルの閲覧方法および効果的な使用方法について説明します。

Legend

 Warning

 Important

 Hints and Tips

 Reference

1. 安全情報

1.1 安全定義

本マニュアル内の特に重要な事項については、警告、注意、注記を用いて強調しています。

- 警告：本マニュアルの指示に従わなかった場合、操作者または周囲の人が負傷または死亡するおそれがあることを示します。
- 注意：本マニュアルの指示に従わなかった場合、製品、その他の物品または周辺設備に損傷が生じるおそれがあることを示します。
- 注記：特定の状況において必要な追加情報を示します。

1.2 一般安全注意事項

警告：製品を使用する前に、以下の警告事項をよくお読みください。

取扱説明書をお読みください：製品を使用する前に、取扱説明書の内容を理解してください。今後の参考のため、本書を保管してください。

監督と指導：身体的・感覚的・精神的機能が低下している方、または経験や知識が不足している方、子供は、安全を担当する者による使用方法の監督または指導を受けている場合を除き、本機器を使用することはできません。EUの規定により、8歳以上の子供、ならびに身体的・感覚的・精神的機能が低下している方または経験・知識が不足している方であっても、安全な使用方法の監督・指導を受け、関連する危険性を理解している場合は使用することができます。子供が本機器で遊ぶことはできません。子供が監督なしに清掃やユーザーメンテナンスを行うことはできません。

操作者の責任: 本機器を使用している間に発生した人身または財産に関するすべての事故または危険について、操作者が全責任を負います。この責任には、適切な設置、安全な操作、すべての安全機能の保守が含まれます。操作者は、その他の使用者すべてに安全手順の適切な訓練を実施するとともに、機器使用中は作業エリアを常に監督しなければなりません。

1.2.1 作業エリアの安全

警告: 安全手順を遵守しなかった場合、負傷または財産損害が生じるおそれがあります。

公共の場所で操作する場合は、作業エリアのすべての入口に警告表示を目立つように常に掲示してください。各表示には次のように明記してください: 「警告! ロボット芝刈機作動中! 立ち入らないでください。子供やペットを監督してください。」これらの表示は、作動中は常に見やすい場所に掲示し、芝刈機を使用しないときは取り外してください。

作動を開始する前に、作業エリアから人（特に子供）やペットをすべて退去させてください。芝刈機の作動中は、誰も作業エリアに立ち入らないでください。芝刈機を始動する前に、作業エリア内のおもちゃ、レジャー用品、ガーデンツール、ゴミなどをすべて撤去してください。

1.2.2 機器の安全

本機器の安全な操作には、FJDynamics が推奨する部品および FJDynamics 純正バッテリーの使用が必須です。無許可の部品を使用すると、安全機能が損なわれ、保証が無効になる場合があります。すべての安全機能および警告ラベルは良好な状態に維持し、破損または判読不能になった場合は交換してください。

電源ケーブルは安全な操作のため特別な注意が必要です。すべてのケーブルは損傷を防ぐため、芝刈りエリア外に配線してください。電気安全のため、適切な漏電遮断器 (RCD) を設置してください。操作者はケーブルに摩耗や損傷の兆候がないか定期的に点検してください。操作中にケーブルが損傷した場合は、直ちに電源コンセントから抜き、認定サービス担当者に連絡して交換を受けてください。損傷または摩耗したケーブルは重大な感電の危険があるため、絶対に使用しないでください。

1.2.3 運用安全

異常な振動が発生した場合、または損傷を発見した場合は、直ちに芝刈機の電源を切ってください。事故または負傷が発生した場合は、直ちに医療処置を受けてください。メンテナンス、詰まりの除去、または点検を行う前に、芝刈機の電源を完全に切り、可動部品が完全に停止するまで待ってください。ブレードディスクその他の可動部品が完全に停止するまで、絶対に触れないでください。メンテナンス、特にブレード交換時には、適切な保護手袋を着用し、専用工具を使用してください。これにより、操作者の安全を確保するとともに、機器の損傷を防ぎます。

1.2.4 メンテナンス

警告: メンテナンスを行う前に、必ず製品の電源を切ってください。

定期的なメンテナンス点検は毎週実施してください。これには、ブレードの状態確認、安全機能が正常に動作することの確認、警告表示が見やすく判読可能であることの確認が含まれます。非常停止機

能は使用前に毎回点検してください。

芝刈機を使用しないときは屋内で保管してください。保管場所は子供が立ち入れない場所とし、保管前に芝刈機を十分に清掃してください。長期保管する場合は、すべての電源接続を切断してください。

1.2.5 充電ステーションの安全

本芝刈機に付属の充電ステーションは、本機種専用設計されています。その他の充電方法は使用しないでください。充電ステーションは、必要な間隔をすべて満たす場所に設置し、ゴミなどが溜まらないようにしてください。雷雨の際は、電気部品を保護するため、充電ステーションの電源および配線をすべて切断してください。雷雨が過ぎた後、配線を慎重に再接続し、接続が正常であることを確認してください。

1.2.6 バッテリーの安全

警告：本芝刈機に付属の充電ステーションは本機種専用設計されています。その他の充電方法は使用しないでください。充電ステーションは必要な間隔条件をすべて満たす場所に設置し、ゴミが溜まらないようにしてください。雷雨の際は、電気部品を保護するため充電ステーションの電源および配線をすべて切断してください。雷雨が過ぎた後、配線を慎重に再接続し、接続が正常であることを確認してください。

純正バッテリー：FJDynamics が推奨する純正バッテリーのみ使用してください。非純正バッテリーを使用した場合、製品の安全性は保証できません。

本芝刈機は付属の充電ステーションでのみ充電してください。バッテリーから電解液が漏れた場合は、直ちに水または適切な中和剤で汚染部位を洗浄してください。腐食性液体が目に入った場合は、直ちに医療機関を受診してください。

1.2.6.1 メンテナンスと保管

芝刈機を使用しないときは屋内で保管してください。保管場所は子供が立ち入れない場所とし、保管前に芝刈機を十分に清掃してください。長期保管する場合は、すべての電源接続を切断してください。

2. 製品紹介

2.1 はじめに

小型芝刈ロボットは、住宅用芝生の維持管理に必要な人員を効果的に削減し、緑化サービスのコストを抑え、芝生の健全な生育を促進します。家庭用芝生に最適なスマート製品です。豊江スマート小型芝刈ロボットは、自動ランダム刈り取りモードと指定タスク刈り取りモードを搭載し、視覚、ライダー (LiDAR)、全地球測位システム (GNSS) などの各種ナビゲーション・経路計画方式に対応しており、様々な複雑な地形での芝刈作業に適しています。

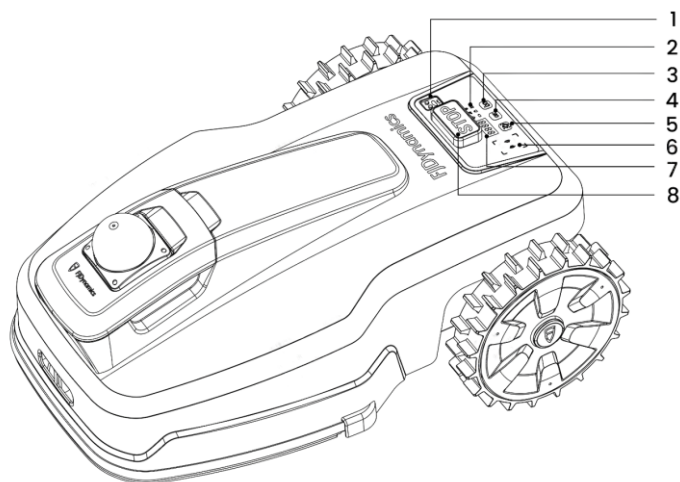
Fengjiang インテリジェント小型芝刈ロボットは、独自開発のモバイルアプリと連携するため、メーカーによる現地技術サポートが不要です。ユーザーご自身で芝刈り用の地図作成と経路計画が行え、

芝刈機は各種刈り取り作業を自動で実行したあと、自動的に充電ステーションに戻って充電します。ユーザーはアプリ上で、刈り取り状況と進捗をリアルタイムで制御・確認できます。

主な対象ユーザーは、世界中で庭芝生の保守管理ニーズを持ち、保守効率の向上、人件費の削減を望み、屋外状況の遠隔監視を必要とする個人ユーザーです。

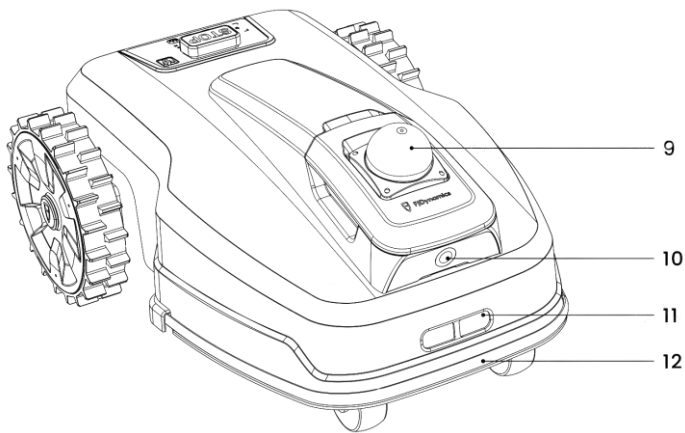
2.2 主な構成部品

2.2.1 芝刈機

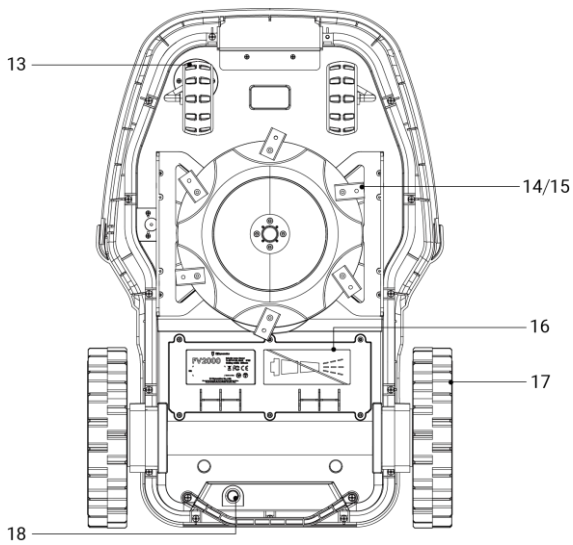


番号	部品名称
1	雨滴センサー
2	ナイフインジケータライト
3	充電ボタン
4	確認ボタン
5	刈り取りボタン
6	デジタルディスプレイスクリーン
7	インジケータエリア (以下のインジケータライトを含む)
	Wi-Fi インジケータライト
	Bluetooth インジケータライト

	電源インジケータ
	ロックインジケータライト
	ナイフインジケータライト
8	緊急停止ボタン



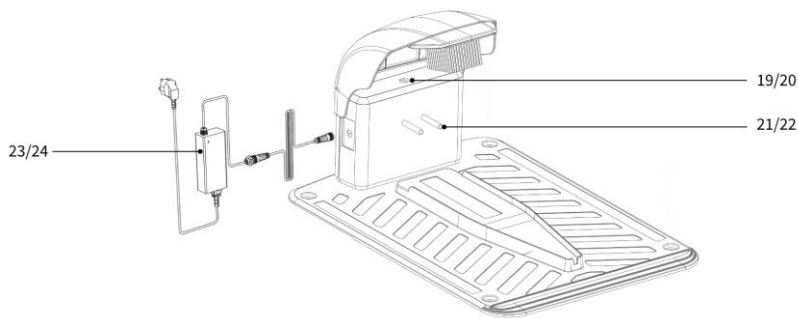
9	レーダー
10	単眼カメラ
11	充電ポート
12	衝突防止バー



13	自在車輪 (ユニバーサルホイール)
14	カットディスク

15	刈り取り刃（カッティングナイフ）
16	バッテリー収納室
17	駆動輪
18	電源スイッチ

2.2.2 充電ステーション



番号	部品名称
19	トップボタン + ステータスインジケータ
20	ガレージ
21	充電インターフェース
22	充電電極
23	電源装置
24	電源アダプター（屋内に設置してください）

2.3 仕様パラメーター

モジュール	機能	2025 年 7 月時点のデータ
刈り取り性能	刈り取り面積	日当たり：約 3200 m ² (0.75 エーカー) 日間で最大 9600 m ² (2.3 エーカー) の刈り取りが可能
刈り取り	刈り取り可	

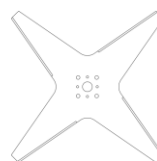
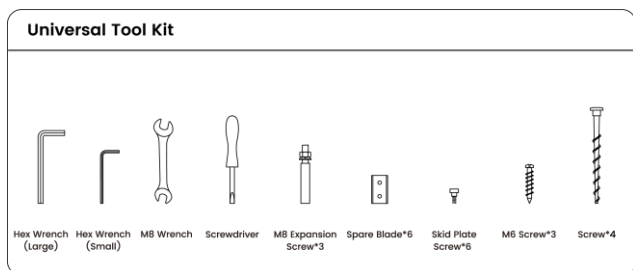
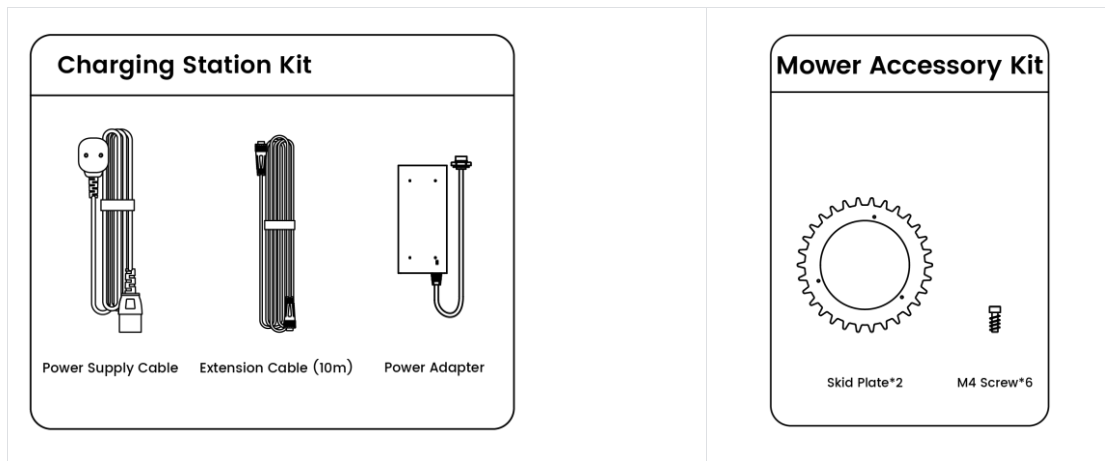
能力	能面積	
	最大登坂角度 最大傾斜角度	65% または 33°
	刈り幅	260 mm または 10 インチ
	位置アルゴリズム 測位技術	ライダー + RGB 視覚センサーフュージョン
	刈り高さ 切断高さ	刈り高さ: 20–60 mm/0.8–2.4 インチ (標準); 10–50 mm/0.4–2.0 インチ (アダプター使用時)
物理特性 物理仕様	本体重量 (充電ステーション除く) 重量	13.5 kg または 30 lb
	本体外形寸法 (充電ステーション除く) 外形寸法 (縦 × 横 × 高さ)	633×443×302 mm または 24.9×17.4×11.8 インチ
	防水防塵等級 保護等級	本体: IPX5 芝刈機部: IPX5 充電ステーション: IP65
	騒音レベル	<60dB
	推奨使用温度	0~45°C

	長期保管温度	0~25℃
	3段階切替え走行速度	最大 0.5m/s
	カッター速度 3段階切替え	1速; 2速; 3速
	Wi-Fi および Bluetooth に対応	対応
	4G 通信に対応	対応
	衛星測位通信に対応	対応
	Lift up	対応
	Tilt	対応
	衝突	対応、前方衝突
	カメラ	単眼カメラ 1 台 + 双眼カメラ 1 台に対応
	OTA アップグレード	対応
	作動エリア	1 区画の面積は 4000 平方メートルを超えないこと
	視覚融合	樹下での視覚融合技術に対応
	作業エリア	マルチ区画・マルチ禁止エリア管理、自動充電に対応
	作動角度	視点変更の計画に対応
センサーと安全機	レインセンサー	はい

能	リフトセンサー	はい
	傾斜センサー	はい
	衝突センサー	はい
	カメラ&レーザーレーダー	はい
バッテリーと稼働時間	バッテリー容量 バッテリー	0.095 kWh × 2
	バッテリー電圧	16.8V
	稼働時間 1回充電あたりの稼働時間	最長 3 時間
	充電時間 充電時間	10% → 100%: 1 時間 50 分 20% → 100%: 1 時間 50 分

3. 使用前準備

3.1 商品一覧

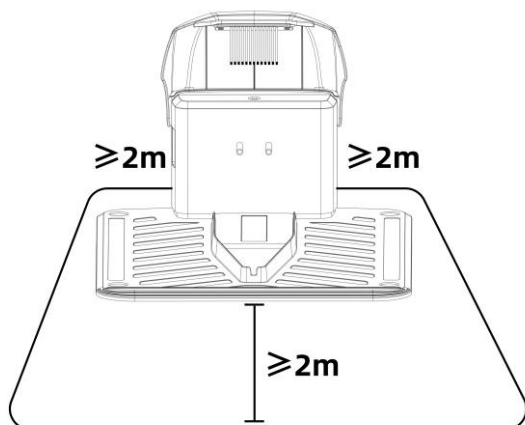


スター型ブレード ×1

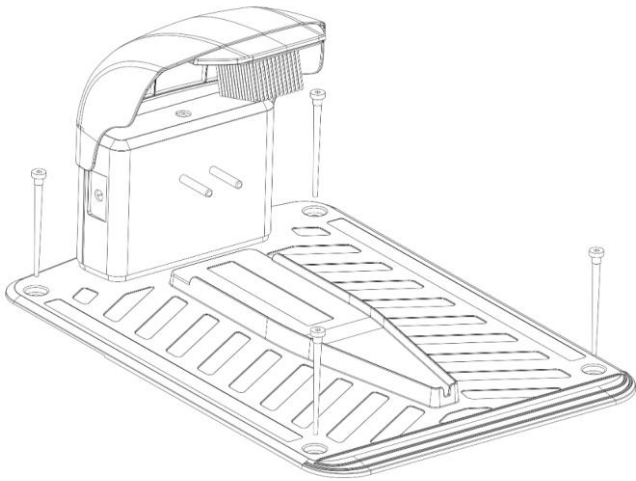
4. 展開・設置

4.1 芝刈り機と充電ステーションの設置

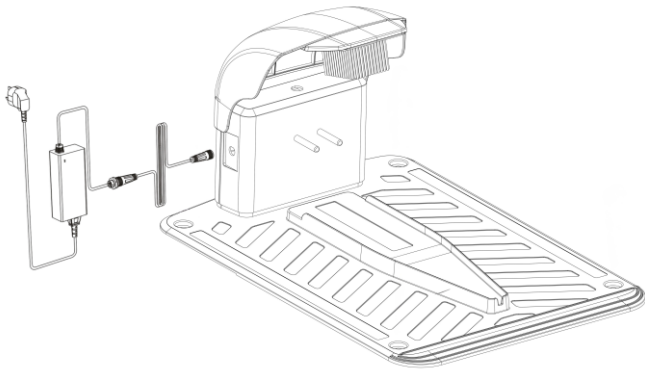
1. 水平で平らな場所に充電ステーションを設置してください。充電ステーションの前方に、半径 2メートル以上の水平なスペースを確保し、盛り上がり、傾斜、くぼみ、穴または障害物がないようにしてください。
 - a. 充電ステーション台座の下の芝の高さが 5cm（約 2 インチ）以下であることを確認してください。



2. ボルトで充電ステーションとガレージを地面に固定してください。



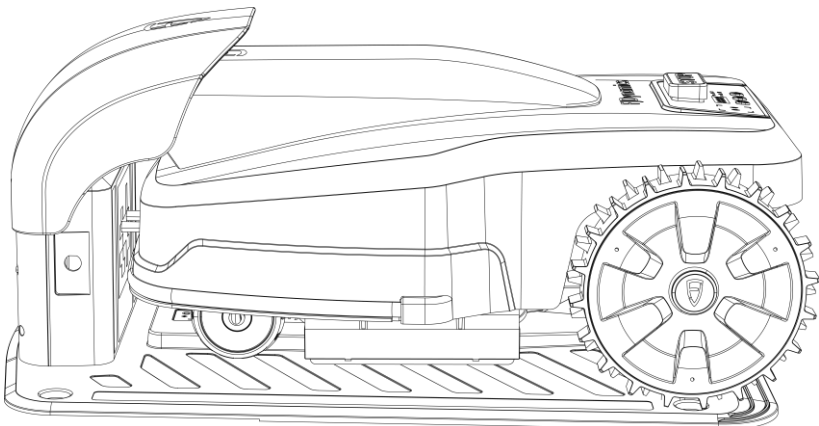
3. 電源アダプタ（注：必ず室内に設置してください）、10メートル延長コード、電源コードを接続し、コンセントに差し込んでください。



4.2 芝刈りロボットのドッキング

充電ポール設置後、芝刈りロボットを取り出し、以下の方法で充電ポールに接続してください。

- 充電ポールのボタンを押し、インジケータランプが緑色で高速点滅するのを確認し、直接充電モードに入ってください。
- 図のように芝刈りロボットを充電ポールに接続し、電源が入るのを待ってください。
- 芝刈り機の電源が入ったことを確認した後、芝刈りロボットのスイッチを入れてください。



5. 取扱説明書

5.1 準備作業

- 使用前に安全注意事項を読み、理解してください。
- 充電ポールの設置が完了していること。
- 芝刈りロボットが充電ポールに接続され、充電されていることを確認してください。未接続の場合は、芝刈りロボットとの接続方法を参照してください。
- 周辺に良好で利用可能な Wi-Fi またはモバイルホットスポットの電波があることを確認してください。
- スマートフォンの Bluetooth 機能がオンになっていることを確認してください。

5.2 芝刈りロボット用アプリをダウンロードしてください。

Fengjiang インテリジェント芝刈りロボットはアプリと連携して使用する設計になっています。最初にアプリをダウンロードしてください。下記の QR コードをスキャンするか、Android / IOS ストアで「FJD Landscaping」を検索して取得できます。



5.3 豊江スマートアカウントを登録してログインしてください。

豊江インテリジェンスのアカウントをお持ちの場合は、ログインのみを行ってください。

5.3.1 登録とログイン

アプリをダウンロードした後、以下の手順に従ってアカウントを作成できます。

5.3.1.1 メールアドレスで登録

1. 「今すぐ登録」をクリックしてください。
2. メールアドレスを入力してください。

3. 「送信」ボタンをクリックすると、認証メールが登録したメールアドレスに送信されます（届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください）。
4. 認証コードを入力してください（認証コードの有効期間は 10 分間です。再送信する場合は再度「送信」ボタンをクリックしてください）。
5. パスワードを設定してください（パスワードは 8~22 文字で、小文字と数字をそれぞれ 1 文字以上含めてください）。
6. 利用規約とプライバシーポリシーに同意してください。
7. 「アカウント作成」をクリックして登録完了後、ログインしてください。

9:52 93% 4G

<

REGISTER

For account security, set a login password and enter verification code. Your password must be at least 8 characters long and contain numbers, letters, and special characters.

Email address

Enter Password

Verification code Send

Create account

I understand [User Agreement](#) and [Privacy Policy](#)

China | V3.3.5(26012005)

5.3.1.2 電話番号で登録

電話番号での登録は現在、中国大陸の携帯電話番号のみ対応しています。

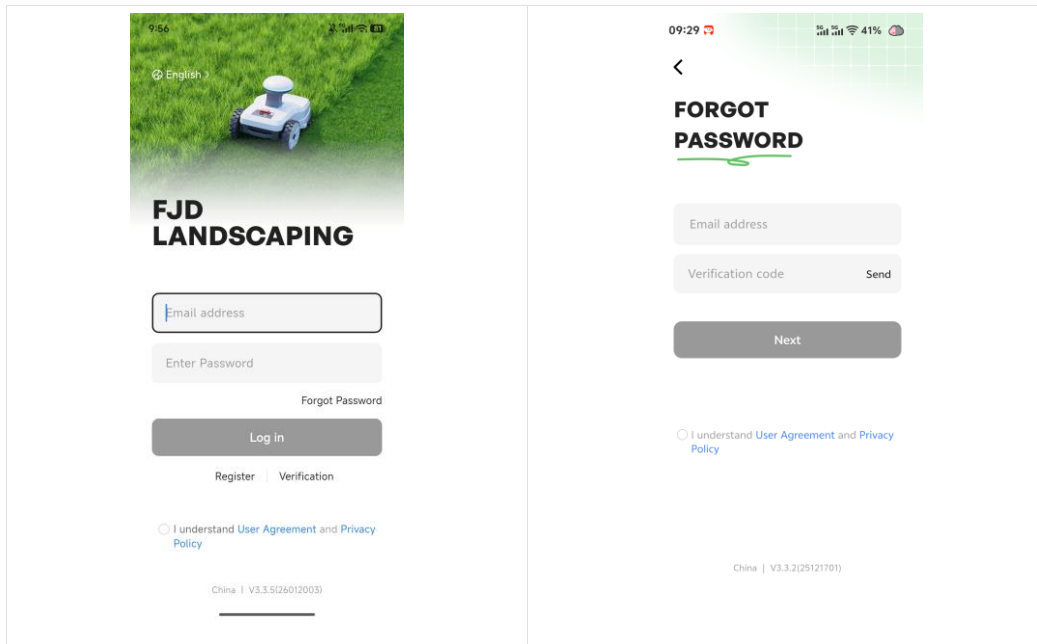
5.3.2 ログインのみ

「メールアドレス+パスワード」または「メールアドレス+認証コード」を直接入力し、利用規約とプライバシーポリシーに同意した上で「ログイン」をクリックすると、システムのメイン画面に入れます。

ログイン画面の左上をクリックして、アプリの言語を切り替えられます。

パスワードログイン

認証コードでログイン



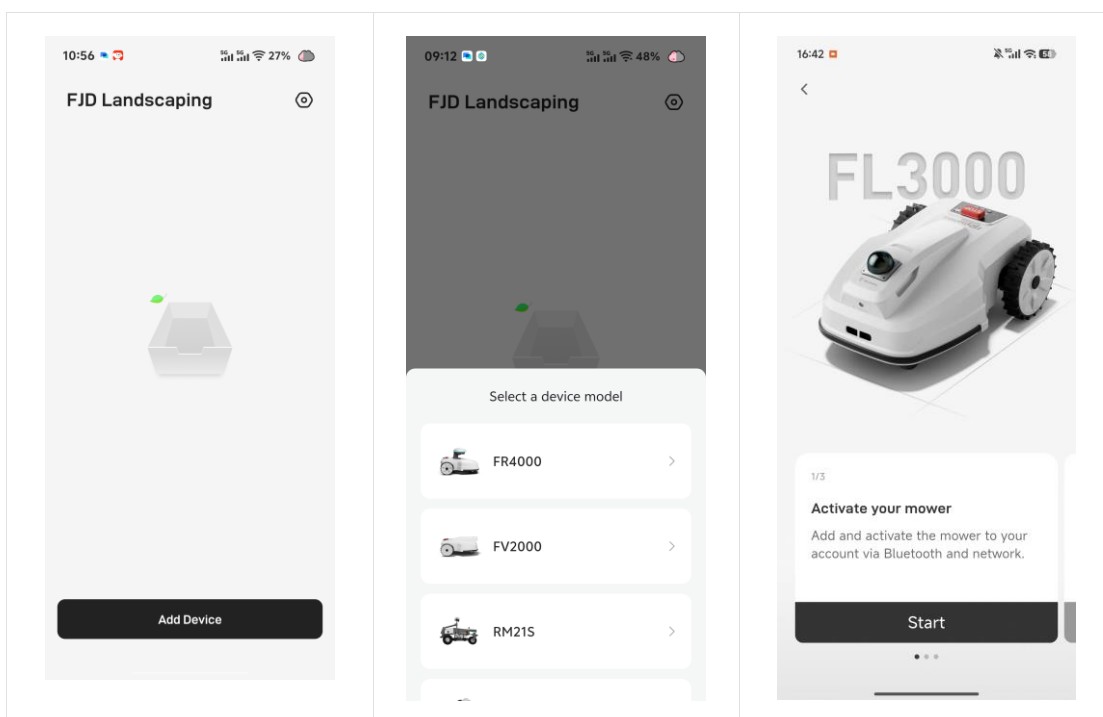
5.4 芝刈りロボットの配置

5.4.1 フロー-バインディングと分配

注意:

Bluetooth 機能が正常に動作するよう、スマートフォンの Bluetooth をオンにし、スマートフォンと芝刈りロボットの距離が 3 メートル以内であることを確認してください。

1. {デバイスの追加} をクリックしてください。
2. {FL3000} を選択してください。
3. 画面の指示に従って、芝刈りロボットの設定を完了してください。

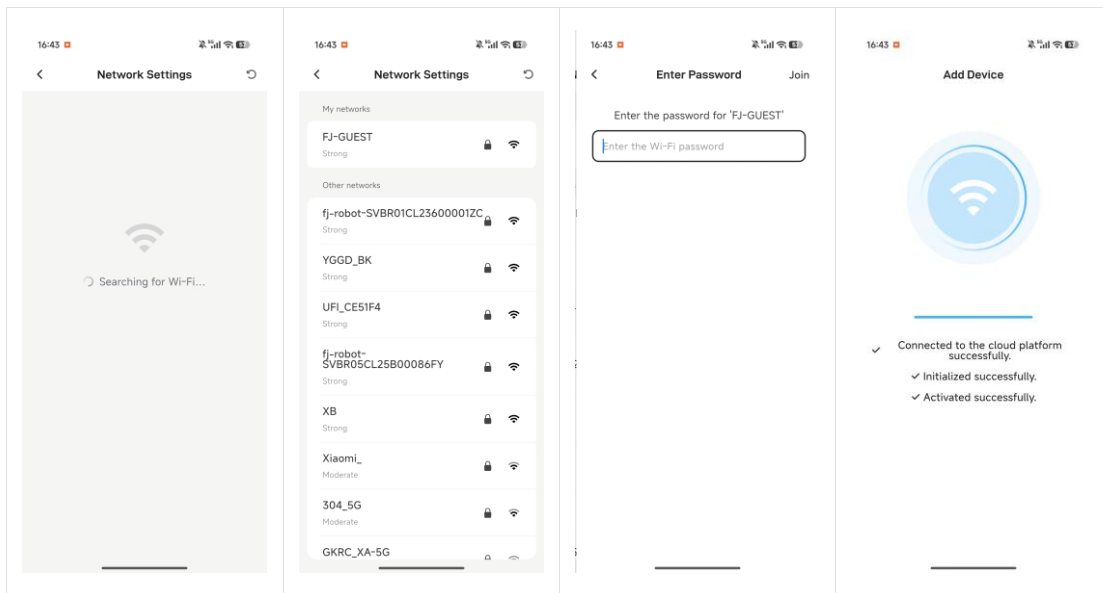


注意:

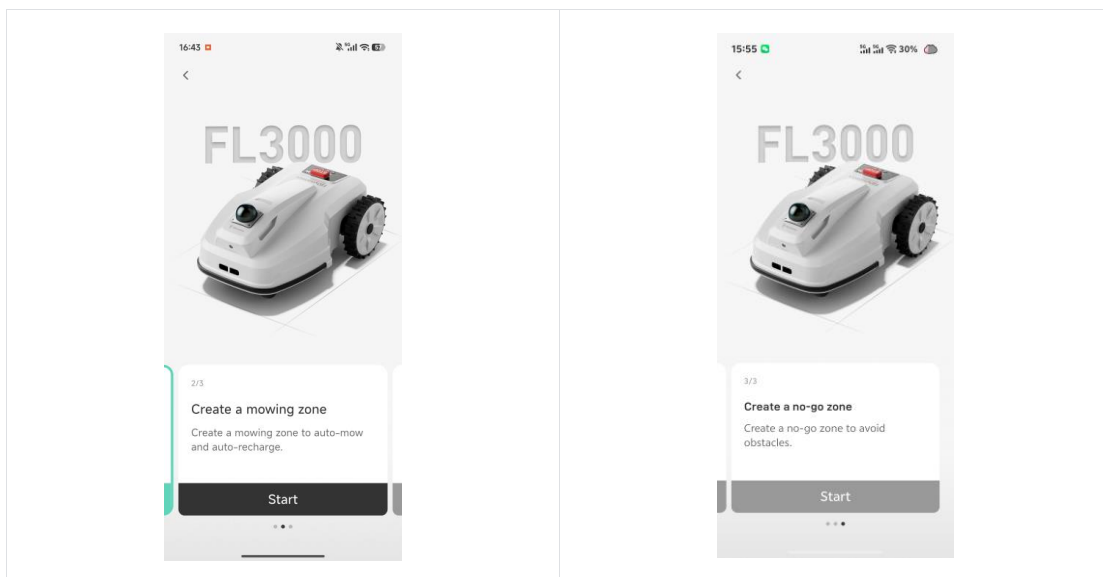
- FJDynamics 芝刈りロボットは 2.4GHz Wi-Fi ネットワークのみ対応していません。5G ネットワークに接続すると OTA 機能に影響が出ます。
- iOS 機器をご利用の場合、芝刈り機はモバイル機器が接続している Wi-Fi にしか接続できません。最初にモバイル機器を Wi-Fi に接続し、その後、芝刈り機を同じ Wi-Fi に接続してください。

初めてデバイスを追加する際、スマートフォンが Bluetooth で芝刈り機に接続するよう誘導し、ネットワーク設定プロセスが開始されます。

- 接続する Wi-Fi ネットワークを選択してください
- Wi-Fi パスワードを入力してください
- 「接続」をクリックし、ネットワーク分配と機械のバインディングを完了してください



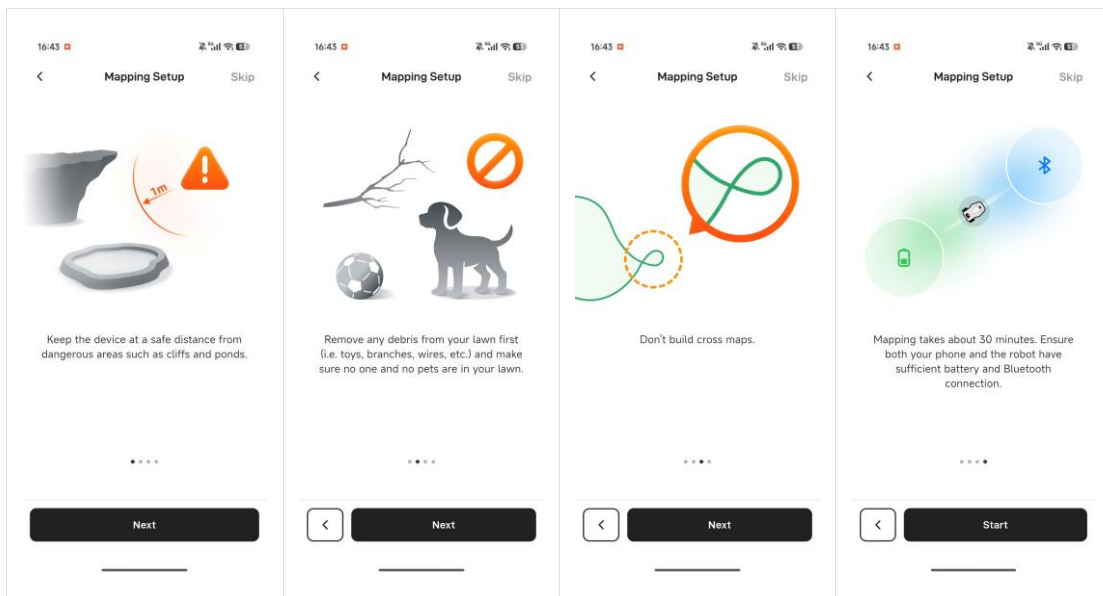
5.4.2 フロー - 地図作成



5.4.2.1 地図作成前の注意事項

地図を作成する前に、以下の点にご注意ください。

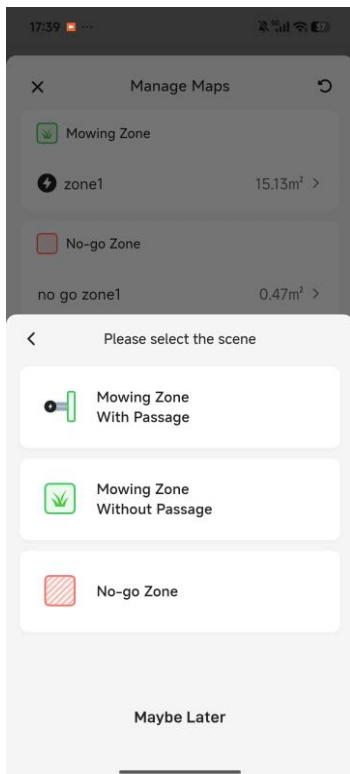
- 地図作成前に、芝生上のがれき、落葉の山、おもちゃ、電線、石などの障害物を片付けてください。芝生上に子供や動物がいないことを確認してください。
- 芝刈り機が正常な状態であること。
- リモート操作時、壁、フェンス、溝などの障害物のそばを通る際は、15cmの距離を確保することをお勧めします。
- 地図作成中、Bluetooth接続の安定と現場状況への速やかな対応のため、芝刈りロボットから3m以内に滞在してください。
- 交差する経路を作成しないでください。
- 地図作成時に芝刈り機のバッテリー残量が十分であることを確認し、リモコンスマホと芝刈り機のBluetooth接続を中断しないでください。



5.4.2.2 作業エリアの作成

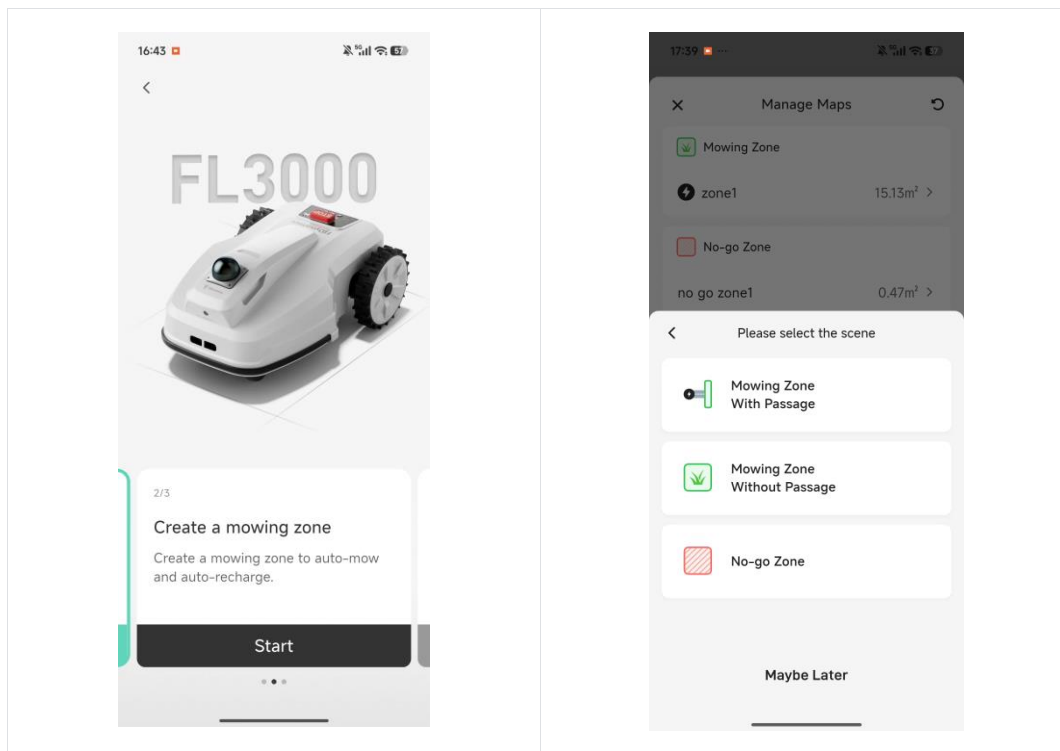
区画には2種類があります。

- a. A. 通路なしの草刈りゾーン
 - i. この区画は通路のない独立区画であり、今後、連回線を追加することで充電ポールまたは他の区画と接続する必要があります。
- b. B. 通路付きの草刈りゾーン
 - i. この区画は充電ポールから出発し、連回線を作成してから別の区画へ移動します。
 - ii. 1回の手順で連回線と区画の2つの要素を作成します。

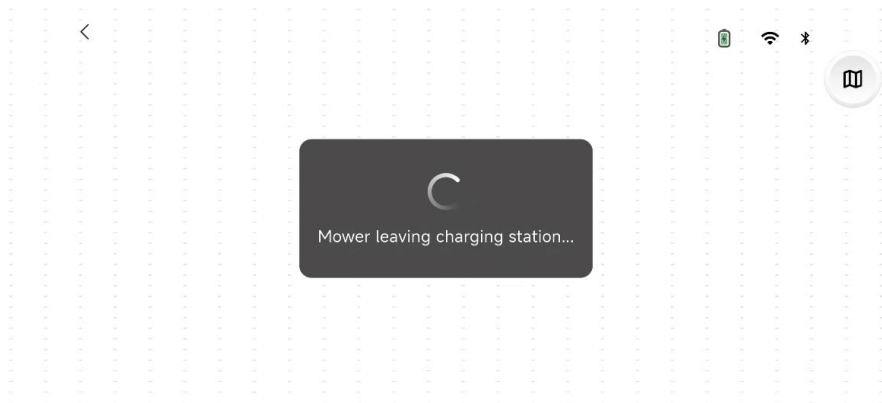


1. 通路付きゾーンの作成方法

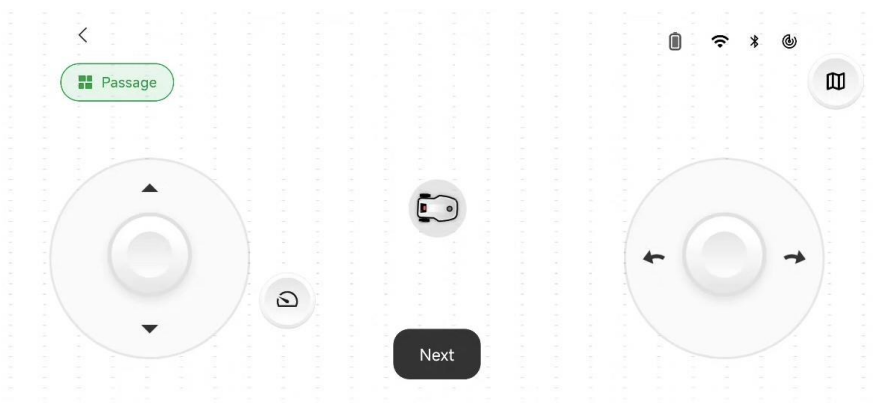
- a. {通路付き草刈りゾーン} を選択してください。



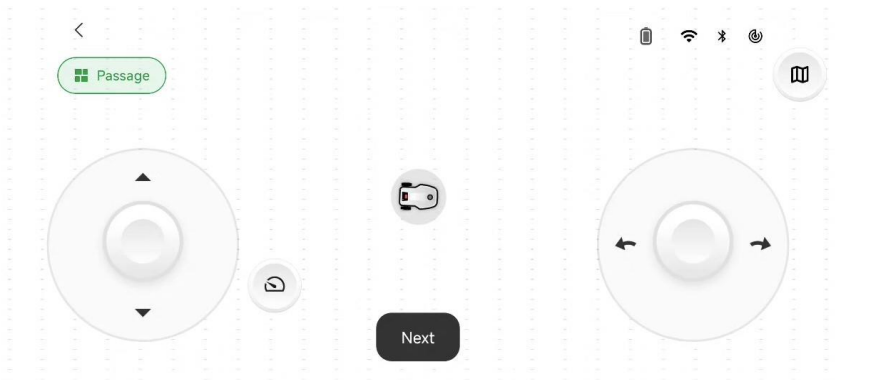
2. 自動芝刈りロボットは自動的に充電ステーションを出発します。



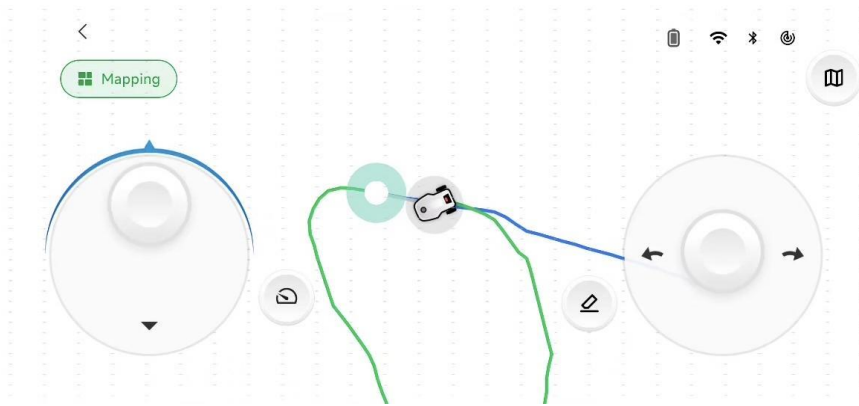
3. 芝刈りロボットが停止した後、アプリケーションを通じて通路を設定できます。
 - 通路とは、自動芝刈り機が充電ステーションから作業エリアまで移動する経路のことです。実際の動作時にはこの経路に従って走行するため、走行可能な経路であることを確認してください。
 - {次へ} をクリックし、ジョイスティックで芝刈りロボットを目的の作業エリアの端までリモート操作してください。



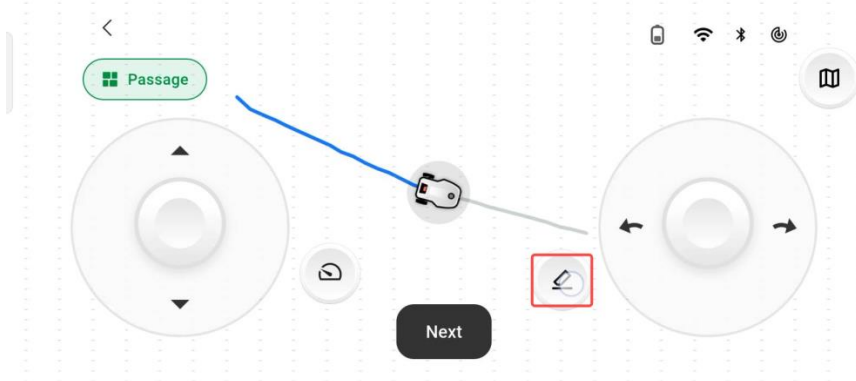
- {次へ} をクリックして通路を保存し、草刈りエリアの作成を続けてください。



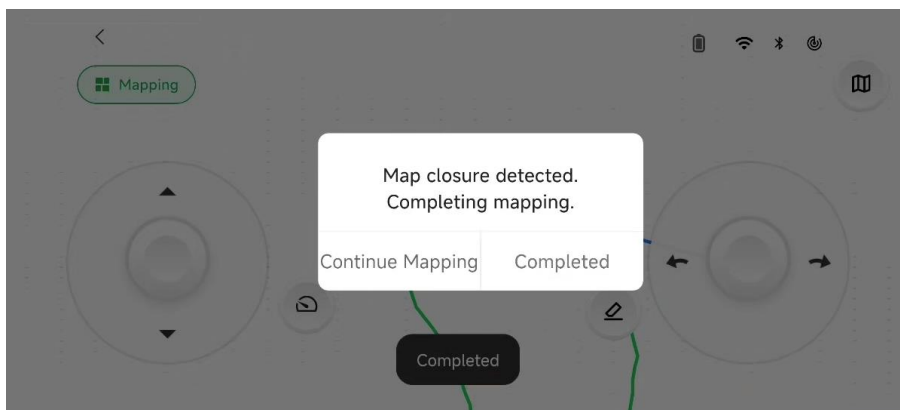
4. 経路を保存した後、アプリで草刈りエリアを作成できます。
 - {次へ} ボタンをクリックし、ジョイスティックで芝刈りロボットを目的の芝生エリアの端に沿ってリモート操作し、芝生の境界線を作成してください。
 - 実線は作成した境界線、点線はスタート地点へ戻るためのガイド線です。



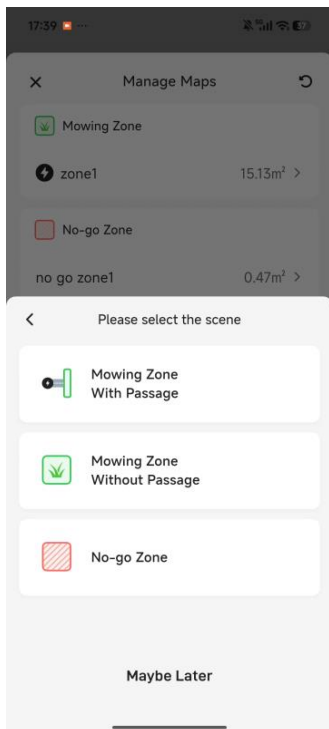
- 芝刈りロボットを起点まで戻し、{完了}をクリックすると、草刈りエリアが作成されます。
- 必要な場合、消去アイコンをクリックすると、芝刈りロボットは作成した経路に沿って後退し、草刈りエリアの境界線を消去して再描画できます。



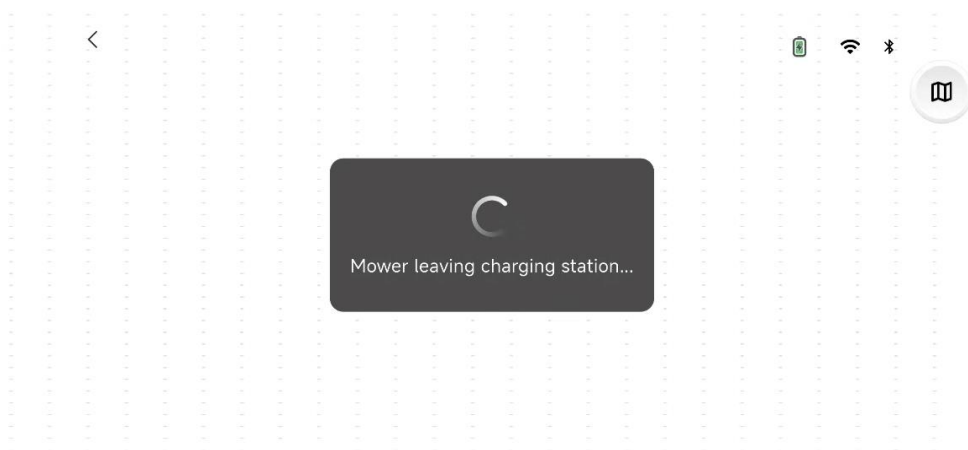
- 芝刈りロボットを起点まで戻し、{完了} ボタンをクリックすると作業エリアが保存されます。



- 作業エリアに名前を付けてください。
2. 通路なしゾーンの作成方法
 - a. {通路なし草刈りゾーン} を選択してください。

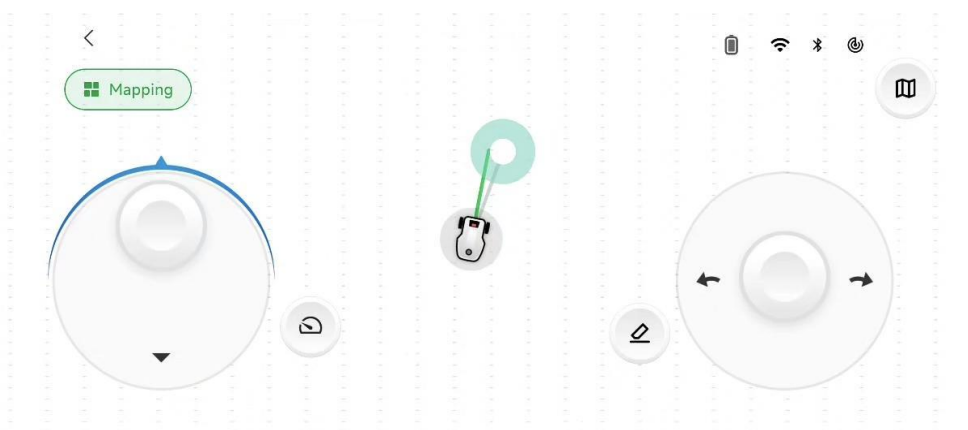


自動芝刈りロボットは自動的に充電ステーションを出発します。

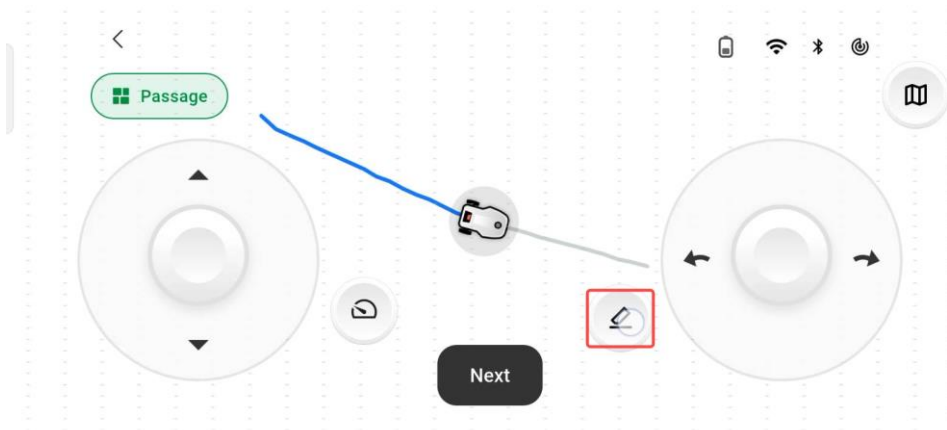


3. アプリで草刈りエリアを設定します。

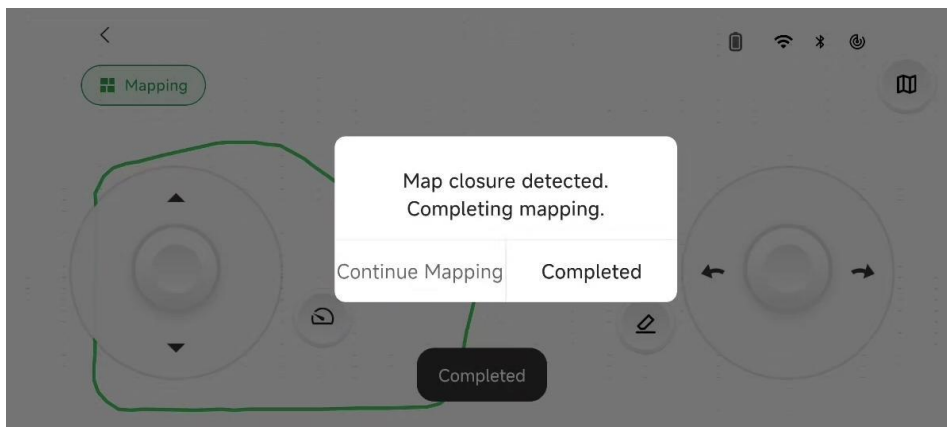
- ジョイスティックを使って芝刈りロボットをリモート操作し、目的の芝生の縁に沿って芝生の境界線を作成してください。
- 実線は作成した境界線、点線はスタート地点へ戻るためのガイド線です。



- 芝刈りロボットを起点まで戻して {完了} をクリックしないと、草刈りエリアは作成されません。
- 必要な場合は、消去アイコンをクリックしてください。芝刈りロボットが描画した経路に沿って後退し、草刈りエリアの境界線を消去して再描画できます。



- 芝刈りロボットを起点まで戻し、{完了} ボタンをクリックして作業エリアを保存してください。



- 作業エリアに名前を付けてください。

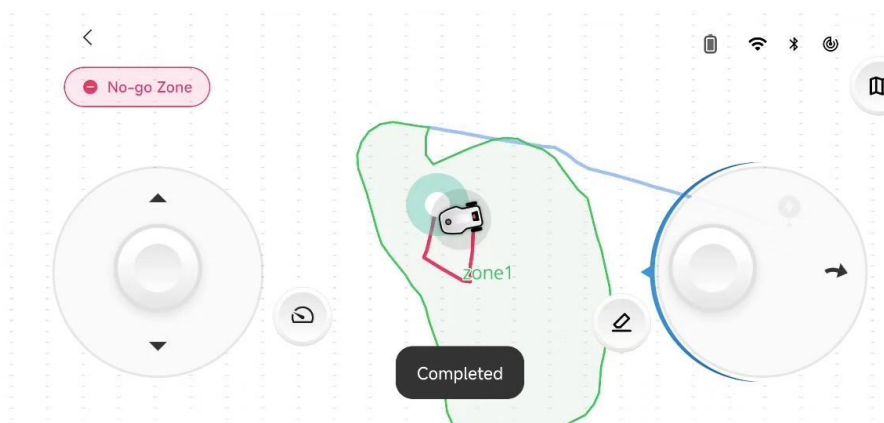
5.4.2.3 進入禁止区域

禁止エリアには、プール、花壇、樹木、木の根、溝、その他芝生上の障害物が含まれます。芝刈りロボットはこれらの指定エリアでの芝刈りを回避します。

1. 芝刈りロボットの電源が入っていること、充電ステーションに置かれていること、正常に動作していることを確認してください。固定装置が設置され、非常停止ボタンは解除されており、バッテリー残量は 50%以上を推奨します。
2. マップ管理ページで {新規} ボタンをクリックします。
3. {進入禁止エリア} をクリックすると、APP を通じて芝刈りロボットを遠隔操作して禁止エリアを描画できます。
 - a. 芝刈りロボットを遠隔操作で、設定したい禁止エリアの端まで移動させます。
 - b. ジョイスティックを操作し、芝刈りロボットを遠隔操作して芝生の境界線を描画します。
4. 実線は描画した境界線を示し、点線はスタート地点へ戻るためのガイド線となります。

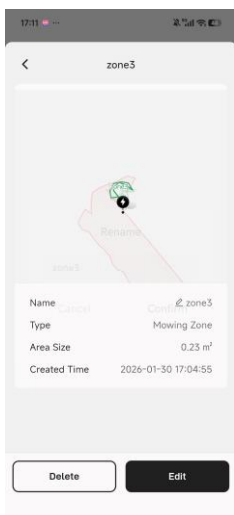


5. 芝刈りロボットを描画開始地点まで戻して操作しないと、禁止エリアは作成されません。
6. 必要な場合は消去アイコンをクリックしてください。芝刈りロボットは描画済みの経路に沿って後退し、後退した区間の境界線を消去します。
7. 芝刈りロボットを起点まで移動させ、{完了} ボタンをクリックすると禁止エリアが保存されます。



5.4.2.4 マップ削除

- マップ削除： マップ管理ページで、削除したい作業エリア、進入禁止エリア、充電ステーションを選択し、{削除} と {OK} をクリックしてください。
 - 注意： 充電ステーションを削除すると、現在の芝刈りロボットに保存されているすべてのマップが消去されます。



5.5 計画タスク

スケジュール機能を使用すると、タスクの予約設定ができ、芝刈りロボットは設定されたスケジュールに従って自動的に作業を実行します。

注意：

計画タスクはマッピング完了後にのみ設定できます。

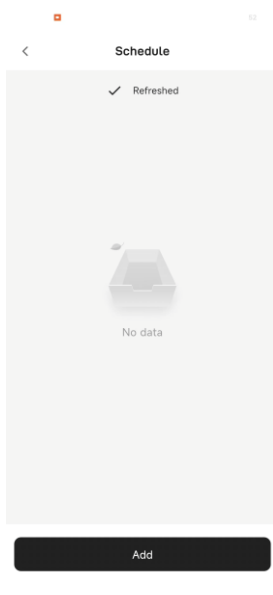
芝刈りロボットがタスクを実行している間に計画タスクを変更しても、既に実行されたタスクには影響しません。

5.5.1 計画タスクの追加

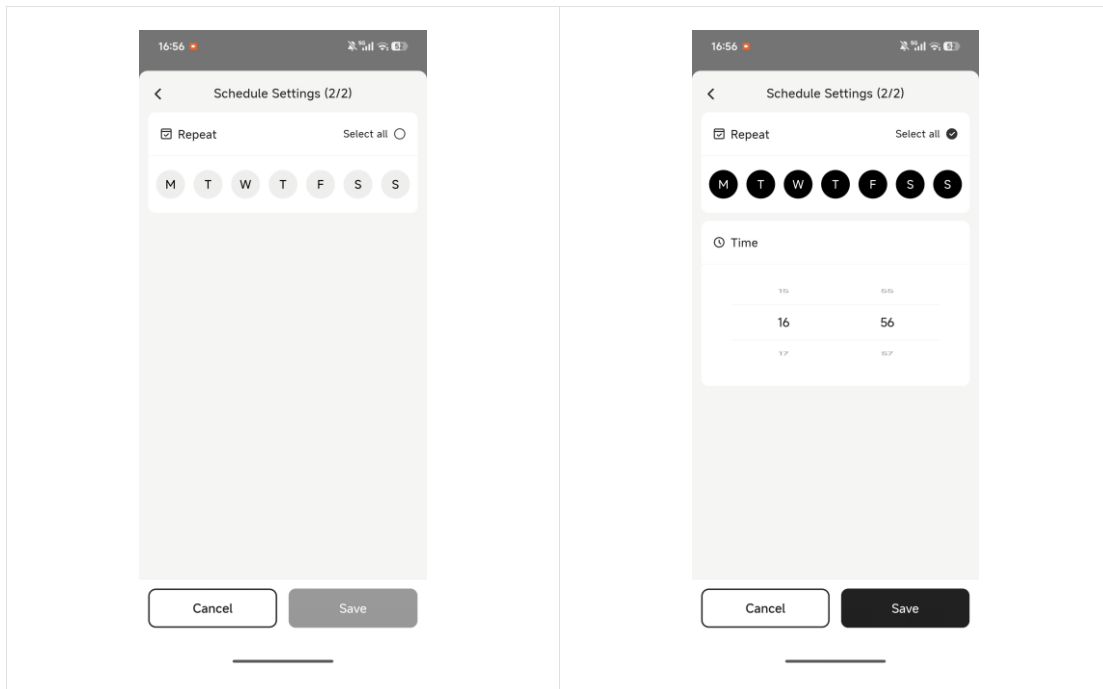
1. 製品ホームページで {芝刈りスケジュールの設定} をクリックしてください。



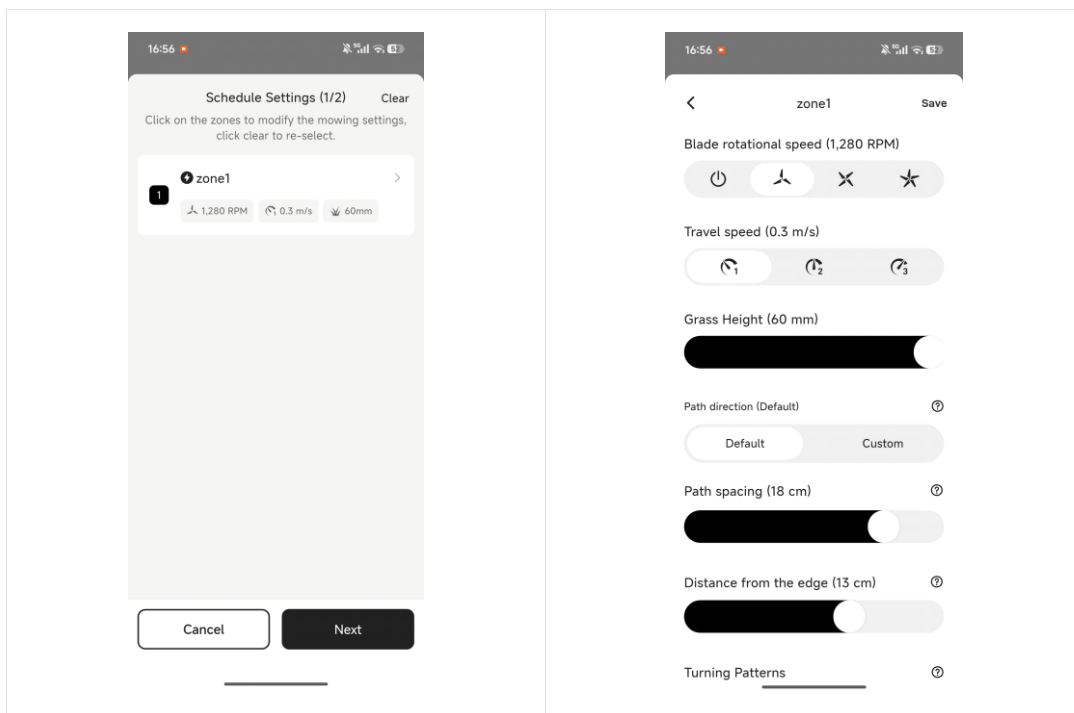
2. 下部にある {追加} ボタンを押して、タスクのスケジュールを設定してください。



3. 操作画面の案内に従って、スケジュールタスクの開始時間、繰り返し頻度、作業エリアを選択して設定してください。



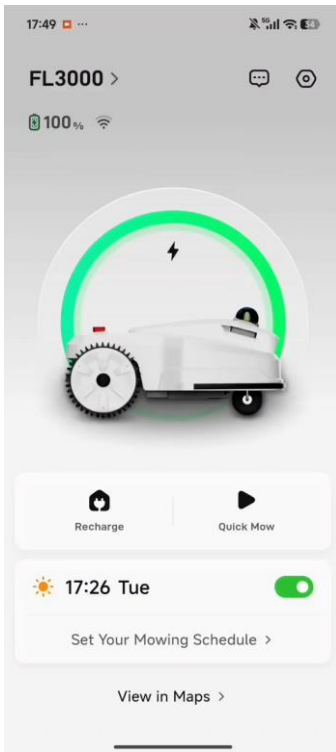
4. 各区画ごとに草の高さ、カッター回転数、移動速度、計画経路設定など、個別の芝刈り設定を構成できます。マッピング時には既定の設定が使用されます。



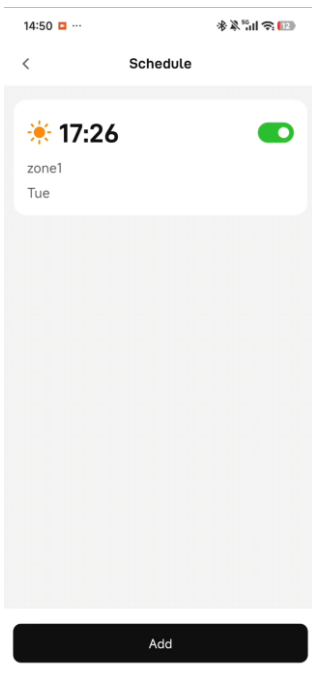
5. {保存} ボタンをクリックして、スケジュールタスクを保存してください。

5.5.2 スケジュールタスクの変更

1. 製品ホームページで {芝刈りスケジュールの設定} をクリックしてください。



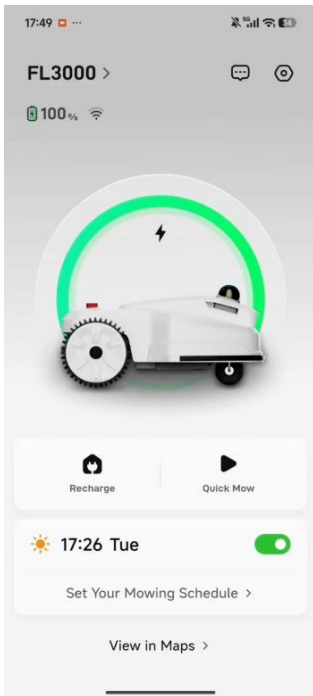
2. 修正したいスケジュールタスクの項目をクリックしてください。



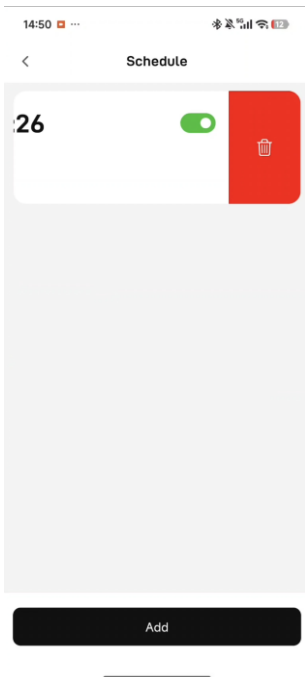
3. 計画タスクの時間、繰り返し頻度、作業エリア、区画の芝刈り設定などのパラメータを変更してください。
4. {保存} ボタンをクリックして、スケジュールタスクを保存してください。

5.5.3 スケジュールタスクの削除

1. 製品ホームページで {芝刈りスケジュールの設定} をクリックしてください。



2. 削除したいスケジュールタスクの項目を左へスワイプしてください。



3. 表示された削除アイコンをクリックし、確定してください。

5.6 手動リモートコントロール機能

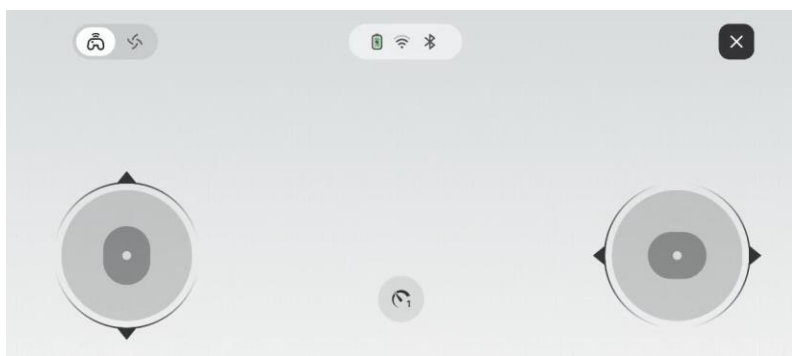
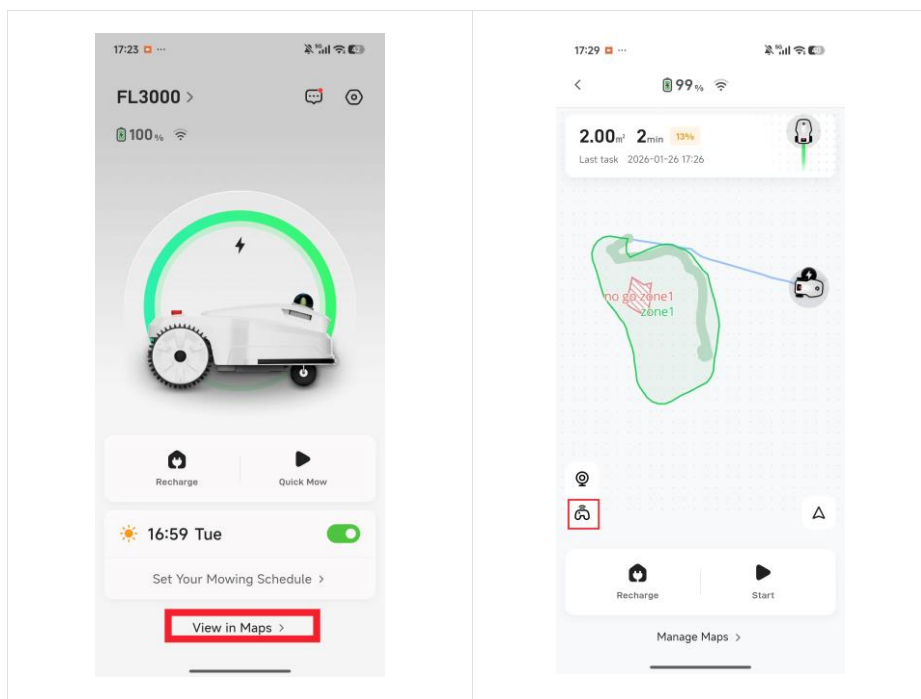
安全のため、手動リモートコントロール機能を使用する前に、以下の注意事項をお守りください。

- 18歳未満の方は本機能を使用しないでください。
- 事故を防ぐため、常にお子様、ペット、重要な物品にご注意ください。
- 手動リモートコントロール機能使用時は、怪我に十分ご注意ください。
- 芝刈りロボットがタスクを実行中の場合、手動リモートコントロール機能を起動するとタスクは

中断されます。

5.6.1 手動リモートコントロール機能の起動

1. スマートフォンの Bluetooth 機能がオンになっており、スマートフォンと芝刈りロボットの距離が 3m 以内であることを確認してください。
2. 芝刈りロボットが正常に動作し、非常停止スイッチが解除されていることを確認してください。
3. 製品機能ホームページで {地図で表示} ボタンをクリックし、リモートコントロールアイコンをクリックしてください。
4. APP は Bluetooth で芝刈りロボットに接続を開始し、接続成功後にリモートコントロール画面に移行します。
5. 前進/後進、左/右のジョイスティックを操作し、芝刈りロボットをリモート操作してください。
6. {速度ボタン} をクリックし、手動リモート操作モードでの走行速度を調整してください。
 - a. 注意: この速度の調整は、自動運転時の芝刈りロボットの速度には影響しません。



5.6.2 手動リモートコントロール機能の終了

画面右上の {× ボタン} をクリックすると、手動リモートコントロール機能を終了できます。

5.7 芝刈り作業

5.7.1 準備作業

芝刈りロボットが作業エリアの充電ステーションにあり、バッテリー残量が十分であることを確認してください。

芝刈り作業中に異常が発生した場合は、芝刈りロボットの非常停止ボタンを押してください。芝刈りロボットは非常停止スイッチを優先的に受け付け、タスクを一時停止してカッターを停止します。

日に同じ芝生エリアを 1 回以上刈ることはおすすめしません。芝生を傷める可能性があります。

当社の芝刈りロボットは草の高さを 10mm ~ 50mm の範囲で設定可能です。1 回の芝刈りでは、現在の草の高さの 2/3 に刈ることを推奨します。草の高さが 60mm (2 インチ) を超える場合は、最低草の高さを 40mm (1.6 インチ) に設定することを推奨します。

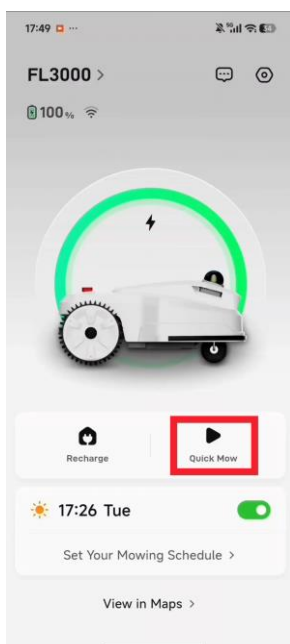
5.7.2 即時作業

5.7.2.1 APP 操作によるワンクリック作業の実行

注意:

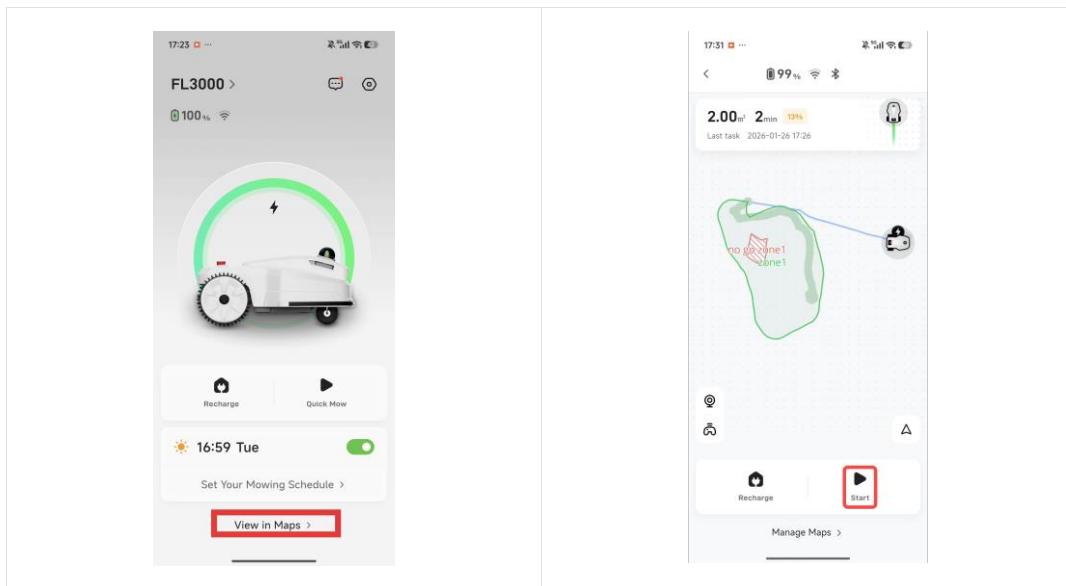
APP からワンクリックで作業を起動すると、芝刈りロボットは本体に記録されているすべての区画に対して、記録された順番に従って芝刈り作業を実行します。

1. 芝刈りロボットアプリのホーム画面で {クイックモウ} をクリックすると、芝刈りロボットはワンクリックで作業を実行します。



5.7.2.2 APP 操作による選択作業の実行

1. 芝刈りロボットアプリのホーム画面で {地図で表示} をクリックしてください。
2. 芝刈りを行いたい作業エリアを選択してください。
3. {スタート} ボタンをクリックすると、芝刈りロボットは該当作業エリアで芝刈り作業を実行します。

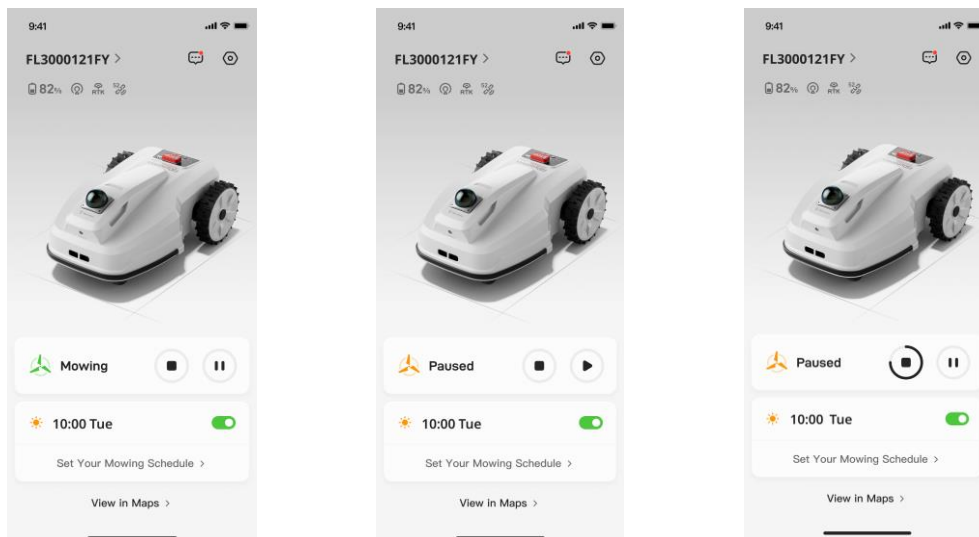


5.7.3 スケジュールタスクの設定

1. APP 設定による実行計画
 - a. 計画タスクの追加を参照してください
2. 芝刈りロボットは設定した計画タスクに従って自動的に作業を開始します。

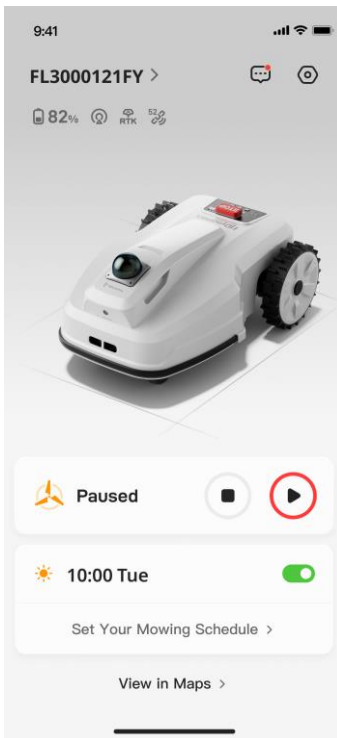
5.7.4 作業の一時停止 / 終了

芝刈りロボット 上部操作パネルの非常停止ボタンを押すか、APP 内の一時停止ボタンをクリックしてください。



5.7.5 作業の再開

芝刈りロボット上部操作パネルの {芝刈り} ボタンと {確認} ボタンを押すか、APP 内の再開ボタンをクリックしてください。



芝刈り作業中、バッテリー残量が 10%を下回ると、芝刈りロボットは自動的に芝刈りを停止して充電を開始します。バッテリー残量が作業継続設定値（デフォルトは 80%）まで回復すると、前回作業を中断した地点に自動的に戻り、芝刈り作業を再開します。

5.8 充電

5.8.1 自動チャージ

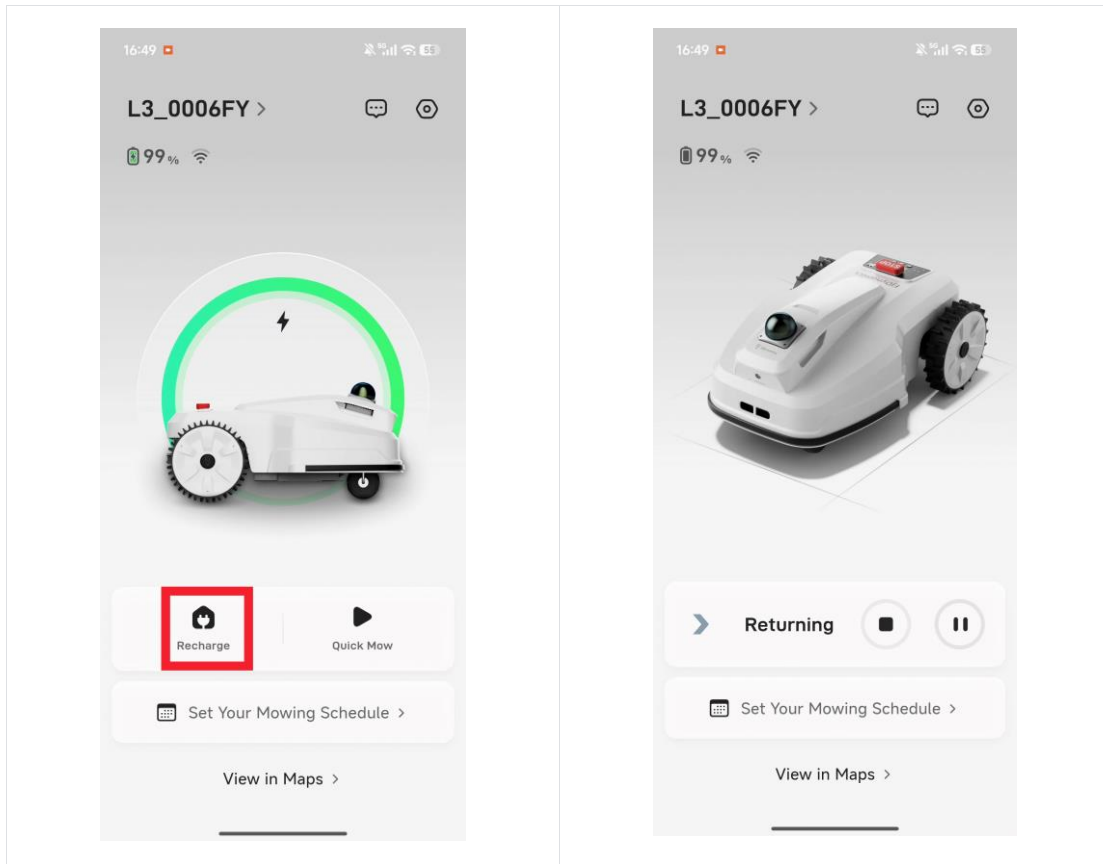
芝刈りロボットが芝刈り作業を正常に終了した場合、またはブレークポイント継続条件を満たした場合、自動的に充電ステーションに戻り、充電を開始します。

- 自動充電機能を起動するには、芝刈りロボットが作成済みの作業エリア内にあり、かつ規制エリア外にいる必要があります。

5.8.2 APP 操作による実行

APP から指示を出すことで、芝刈りロボットを充電ステーションに戻すことができます。

1. 芝刈りロボットアプリのホーム画面で {充電} をクリックしてください。
2. OK ボタンをクリックしてください。
3. 芝刈りロボットは自動充電機能を起動します。



5.9 継続刈り

芝刈り作業中、バッテリー残量が 10%を下回ると、芝刈りロボットは自動的に芝刈りを停止して充電を開始します。バッテリー残量が作業継続設定値（デフォルトは 80%）まで回復すると、前回作業を中断した地点に自動的に戻り、芝刈り作業を再開します。

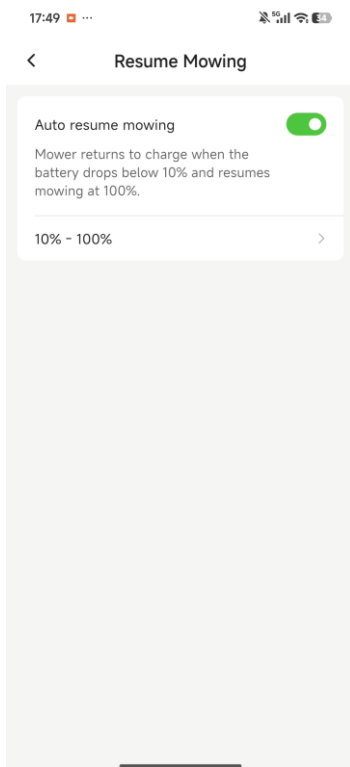
継続刈りのため充電ステーションに戻った場合、芝刈りロボットは「継続刈り待機」状態を通知します。

この状態のとき、ユーザーは APP の {停止ボタン} で継続待機状態を解除できます。その後の刈り取りタスクは復元できなくなります。

この状態のとき、ユーザーは APP の {開始ボタン} で継続刈り作業を即座に開始できます。芝刈りロボットの電力が継続刈りの出桩許容値に達していなくても可能です。

5.9.1 連続切断設定

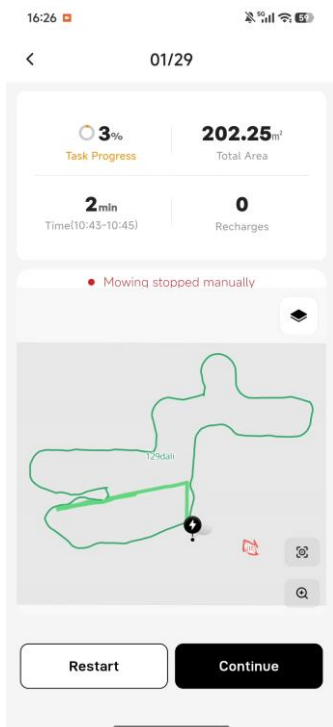
ユーザーは本体設定にて継続刈り機能を設定することができます。



ユーザーは継続刈り機能の有効 / 無効を設定できます（初期設定は有効）。

ユーザーは継続刈り再開のバッテリートリガー値を設定できます（初期設定は 80%）。

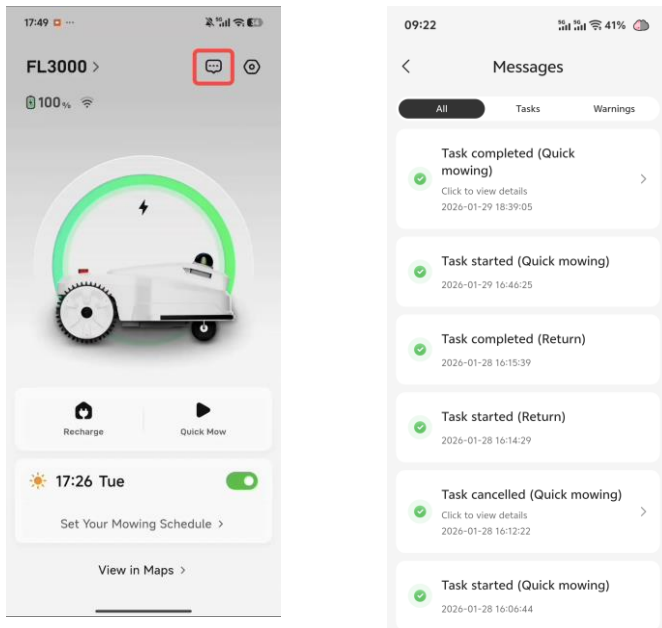
5.9.2 手動操作



5.10 メッセージセンター

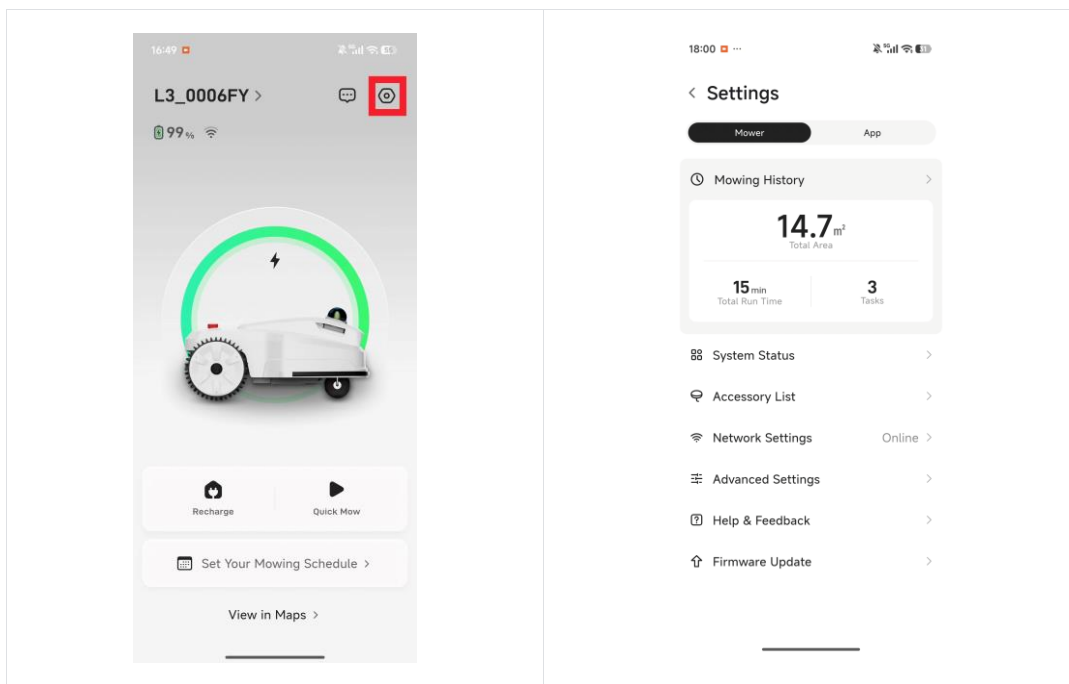
デバイスの異常通知、エラー関連情報などはすべてメッセージセンターに表示されます。メッセージ

センターをタップすると、詳細情報を確認できます。



5.11 設定

装置画面の右上にある歯車アイコンをクリックすると、設定ページに入ります。



5.11.1 機器情報

機種、シリアル番号、ファームウェアバージョンなどの情報を確認できます。

5.11.2 アクセサリーメンテナンス

芝刈りロボットのアクセサリ情報と詳細を確認できます。

5.11.3 ネットワーク情報

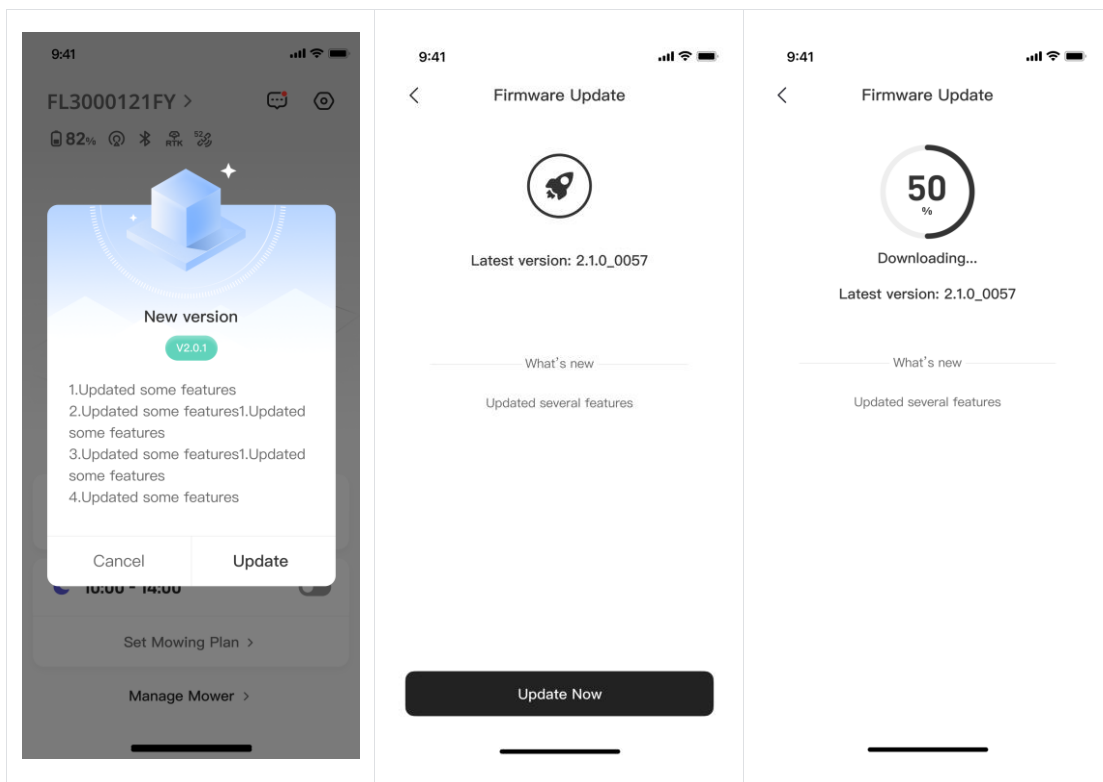
芝刈りロボットのネットワーク情報を確認できます。

5.11.4 ファームウェア・アップグレード

現在のバージョンを確認し、ファームウェアの更新版を確認できます。

新しいバージョンがある場合、ここでファームウェアをアップグレードできます。

1. 本体のバッテリー残量が十分で、一定期間作業がないときにアップグレードすることをおすすめします。
2. 本体システムに接続されている Wi-Fi の電波状況が良好であることを確認してください。
3. {ファームウェア・アップデート} に入り、{今すぐアップデート} をクリックします。
4. アップグレードが完了するまでお待ちください。



5.11.5 継続刈り設定

芝刈りロボットの継続刈りに関する設定を確認できます。

6. メンテナンス

6.1 注意事項

初めて使用する場合は、平坦な場所を選び、ゆっくりと刈り取ってください。刈り取り方法は敷地の

大きさや形状によって異なります。木、フェンス、建物などの障害物にご注意ください。

刈り取り方法は敷地の大きさや形状によって異なります。木、フェンス、建物などの障害物にご注意ください。刈り取り前の芝の高さは 50 ~ 80 mm (1.97 ~ 3.15 インチ) の範囲内を推奨します。一度に植物の高さの 1/3 または 25 mm を超えて刈り取らないでください。

刈り取り前の芝の高さは 50 ~ 80 mm (1.97 ~ 3.15 インチ) の範囲内を推奨します。一度に植物の高さの 1/3、または 25 mm (0.98 インチ) を超えて刈り取らないでください。芝が長い場合は、芝くずがスムーズに排出されない状況を避けるため、刈り高さを上げて複数回に分けて刈り、刈り跡をきれいに仕上げてください。湿度の低い午後または夕方に作業するのが最適です。

6.2 刈り取り部の清掃

刈り取り部を清掃する際は、必ず厚手の手袋、ズボン、作業靴を着用してください。

取扱説明書に従い、運転停止後に刈り取り部を清掃してください。

柔らかいブラシまたは布で芝刈り機の外装を念入りに清掃してください。アルコール、ガソリン、アセトンなどの腐食性・揮発性溶剤で清掃しないでください。これらの物質は芝刈り機の外観や内部構造を損傷する恐れがあります。

シャーシとブレードディスク

シャーシとブレードディスクが汚れた場合は、ブラシまたは水道管で清掃してください。高圧洗浄機は使用しないでください。同時に、ブレードディスクとブレードが自由に回転することを確認してください。

注意：高圧水がシール部分から浸入し、電子部品や機械部品を損傷する恐れがあります。

ブレードフェンダー

ブレードフェンダーを定期的に点検してください。泥、芝くず、その他の異物が付着した場合は、乾いたブラシまたはスクレーパーで除去してください。

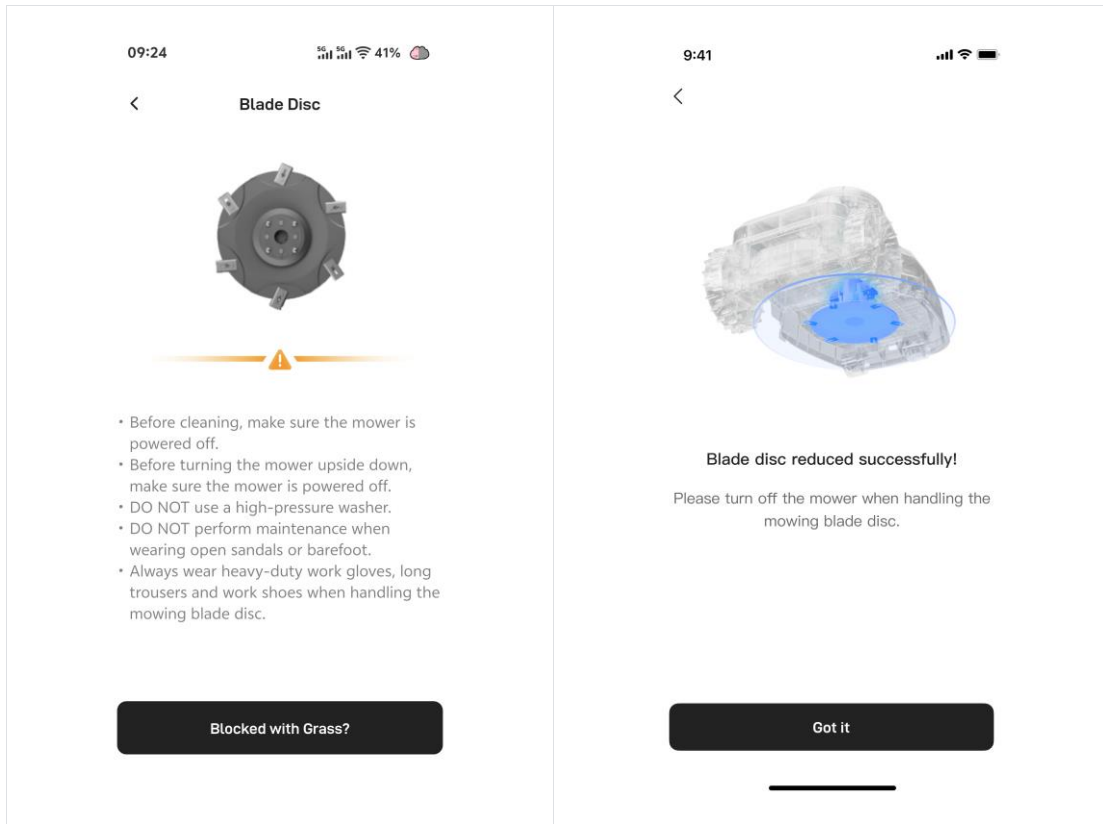
刈り取り部の草詰まり処理

刈り取り部内部で草が詰まったと思われる場合、刈り取り部のリフト機能を使用して点検・清掃してください。

1. 芝刈り機の電源を入れたまま、モバイルアプリを開き、{設定} → {アクセサリ一覧} → {ブレードディスク} へ進み、{草が詰まっていますか?} ボタンをタップしてください。
2. Bluetooth 接続が完了すると、ブレードディスクは最大まで外側に伸長します。
3. 伸長が終わったら、芝刈り機の電源を切り、本体を持ち上げてブレードディスクに詰まりがないか点検してください。

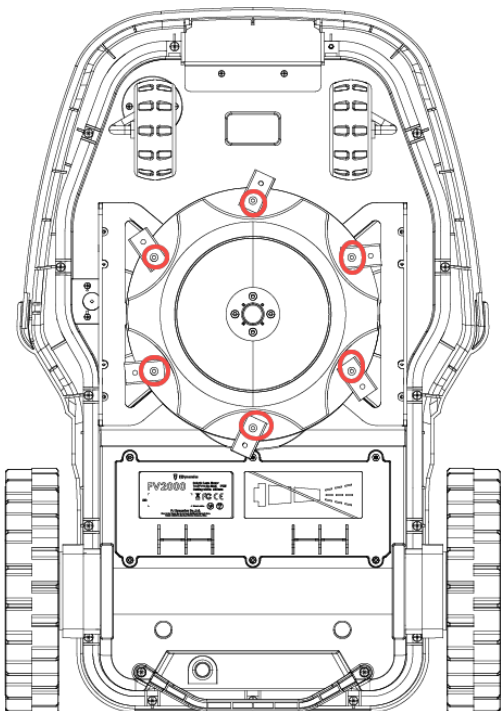
4. 処理が完了したら、芝刈り機を下ろして電源を入れると、ブレードディスクは自動的に初期状態に戻ります。

刈り取り部を清掃する際は、必ず厚手の手袋、ズボン、作業靴を着用してください。



ブレード交換

六角レンチで図示のネジを外してブレードを取り外し、必要に応じて交換してください。



6.3 斜度基準

FL3000 は傾斜 33 度までの斜面での芝刈りに使用できます。



7. トラブルシューティング

7.1 刈り取り部の芝刈り機能に関する故障と対処方法

不明な点は販売店にお問い合わせください。

刈りく ずの排 出が悪 い	芝が湿っ ている	芝が乾いてから作業してください
	芝が長すぎ る	刈り高さを上げ、2 回に分けて刈ってください
	刈り高さが 低い	刈り高さを上げてください
	作業速度が 速い	作業速度を落としてください
刈り跡 に残り がある	作業速度が 速い	作業速度を落としてください
	芝が長すぎ る	刈り高さを上げ、2 回に分けて刈ってください
	カッターが 摩耗または 損傷してい	新しいカッターに交換してください

	る	
	刈り取り部 内部に草が 堆積してい る	刈り取り部内部を清掃してください
刈りむ らがあ る	作業速度が 速い	作業速度を落としてください
	カッターの 切れ味が悪 い	カッターを研ぎ直してください
	ブレードが 曲がってい る	新しいカッターに交換する
	刈り取り部 の水平がと れていない	取扱説明書の「刈り取り部の水平と高さ位置の調整」の項に従って、刈り取り部の水平を調整してください
	カッターが 摩耗してい る	新しいカッターに交換してください
	ローラーの 設定が不適 切	ローラーの高さを調整してください
	タイヤの空 気圧が低い	規定の空気圧まで空気を入れてください

地面まで刈 り込んでし まう	刈り高さが低い	刈り高さを上げてください
	旋回速度が速い	旋回速度を落としてください
	地面が盛り上がって いる	刈り取り方向などの作業モードを変更してください

	ブレードが曲がっている	新しいカッターに交換してください
大きな振動	刈り取り部内部に草が堆積している	刈り取り部を清掃してください
	カッターが曲がっている、またはバランスが崩れている	新しいカッターに交換するか、カッターのバランスを調整してください
	カッター固定ボルトが緩んでいる	カッター固定ボルトを締め直してください
刈り取り部の負荷が大きい	作業速度が速い	作業速度を落としてください
	草が堆積・巻き付いて刈り取り部シャフトに絡んでいる	刈り取り部を清掃してください
刈り刃がギザギザで灰褐色になる	カッターの切れ味が悪い	カッターを研ぎ直してください
	カッターが摩耗している	新しいカッターに交換してください
	刈り取り部の水平がとれていない	カッターの水平を調整してください
車載コンピュータにエラーメッセージが表示される	表示されたエラー情報に従って操作・保守を行う	表示されたエラー情報に従って操作・保守を行ってください
芝刈り機が始動しない	電源スイッチライトが消えている	電源スイッチが入っているか、インジケータライトが点灯しているか確認してください
	バッテリーケーブルが接続されていない	バッテリーケーブルが確実に接続されていることを確認してください

	回路ブレーカーが作動している	回路ブレーカーが作動しているか確認してください
--	----------------	-------------------------

7.2 バッテリーの故障と対処方法

バッテリーを取り扱う際は、バッテリーの注意事項をよくお読みください。

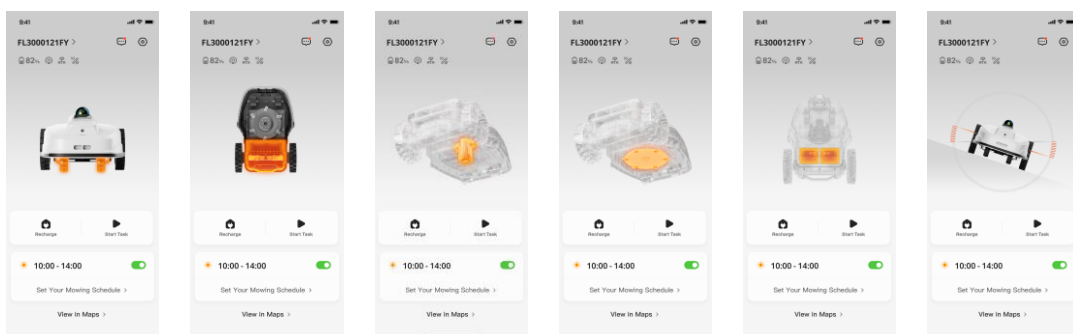
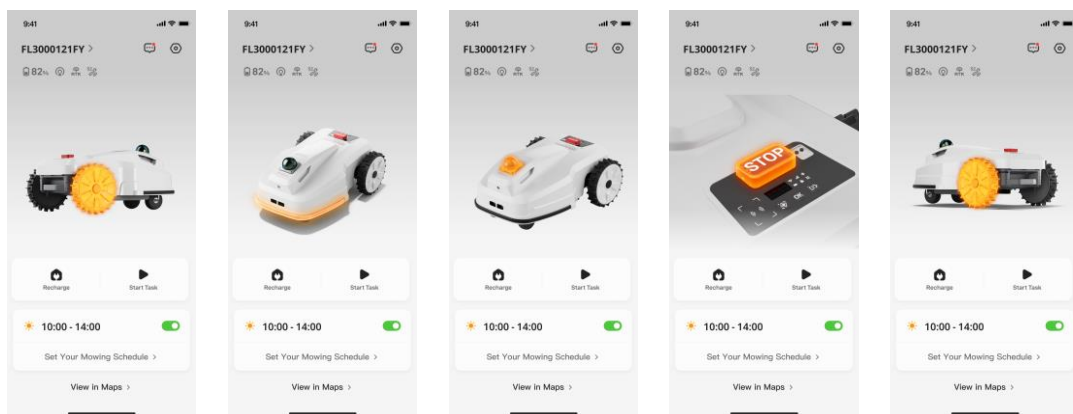
不具合の現象	不具合の状態	トラブルシューティングまたは解決方法
芝刈り機が始動しない	バッテリーが上がっている	バッテリーを十分に充電してください
	バッテリー端子の接触不良	端子を清掃した後、ボルトとナットを再度締め直してください
	バッテリーの寿命が尽きている	バッテリーを交換してください
	ワイヤーハーネスとスイッチに問題がある	販売店にメンテナンスを委託してください
充電できない	バッテリーの寿命が尽きている	バッテリーを交換してください
端子が激しく腐食・過熱している	端子の固定が不十分	端子を清掃した後、ボルトとナットを再度締め直してください
バッテリー液が急激に減少する	バッテリーに亀裂や小さな穴がある	バッテリーを交換してください
	充電電圧が高すぎる	充電スタンド（充電器）を確認してください

7.3 芝刈り機ハーネスのトラブルシューティング

芝刈り機が始	電源スイッチ下部のワイヤーハ	コネクタが緩んでいる場合はスイッチに再挿入し、スイッチハーネスピンが緩んでいる場合は販売
--------	----------------	--

動しない	一ネス端子の接触不良	店に修理を依頼してください
	バッテリーへのワイヤーハーネスのプラグインが緩んでいる	プラグインを確認し、差し込んでください
モーターが作動しない	各モーターの電源ハーネスまたは通信ハーネスに問題がある	電源ハーネスと通信ハーネスのオン/オフ、およびプラグインの緩みを確認してください。必要な場合は販売店に修理を委託してください
スイッチングデバイスが作動しない	バッテリーへのワイヤーハーネスのプラグインが緩んでいる	インターフェース表示に従って問題のスイッチを確認し、次にスイッチプラグインに異常がないか確認してください。異常がある場合は販売店に修理を依頼してください

アプリケーションに機器の一般的な故障が表示されます。



8. 保証規約

FJDynamics は、本製品が通常の使用において製品情報に基づき、保証期間中に素材および加工上の欠陥がないことを保証します。公開されている製品情報には、ユーザーマニュアル、クイックスタートガイド、メンテナンス、仕様、免責事項、アプリ内通知などが含まれますが、これらに限定されません。保証期間は製品および部品により異なります。下記の表を参照してください。

部品	保証期間
芝刈り機本体	2 年
バッテリー	2 年
充電スタンド	1 年
タイヤ	保証なし
装飾・外装	保証なし
刈り刃	保証なし

タイヤ、トリム・外装部品、刈り刃は消耗品であり、保証の対象外となります。

保証期間中に製品が正常に使用できなくなった場合は、FJDynamics カスタマーサービス部門にご連絡いただき、ガイダンスを受けてください。カスタマーサービスに連絡する際には、領収書とシリアルナンバーをご提供ください。

- 本製品の保証期間は、配送日から起算します。
- 請求書またはその他の有効な購入証明を提出できない場合、保証期間は製品に表示された製造日から 90 日後に開始します。ただし、お客様と FJDynamics との間で別段の合意がある場合はこの限りではありません。
- ユーザーが製品を地域のサービスセンターまたは FJDynamics 工場に送付して更なる診断を希望する場合、ユーザー自身で発送手配を行う必要があります。問題が保証期間内のものである場合、FJDynamics は無料で修理または交換を行い、ユーザーに返送します。保証期間外の場合、FJDynamics または指定のサービスセンターは対応する費用を請求する場合があります。

9. 重要情報

米国連邦通信委員会 (FCC)

FCC 声明

本装置は FCC 規則第 15 部に適合しています。本装置の操作は、次の 2 つの条件に従うものとします。

(1) 本装置は有害な電波妨害を発生させないこと。(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある妨害を含め、受信したあらゆる妨害を受け入れること。